

ひの

町勢要覧

日野市立図書館 81-7354



1374874

1963

町章

日野町章は……日野の日の字を丸くして 炎の如く燃えさかり発展して行く様を象徴している

目次

自 然……………	1	土 木 建 設……………	49
人 口……………	4	治 安……………	53
行 政……………	8	交 通 通 信……………	56
財 政……………	18	保 健 衛 生……………	62
教 育 文 化……………	21	都 市 計 画……………	65
社 会……………	31	観 光……………	69
産 業 経 済……………	40	附 表……………	72
町 民 生 活……………	47		



は じ め に

古い歴史にかがやく本町は いくた先人のたゆまない努力によりいまや人口
5万余人 首都圏域における産業 経済 文化 交通等 あらゆる面において
大飛躍の基が築かれつゝあります

この発展しつゝある本町の姿をとらえ 今後の行政施行の参考に また 町
民各位に正しく ♪日野町♪を理解していただくために町政要覧を刊行しまし
た

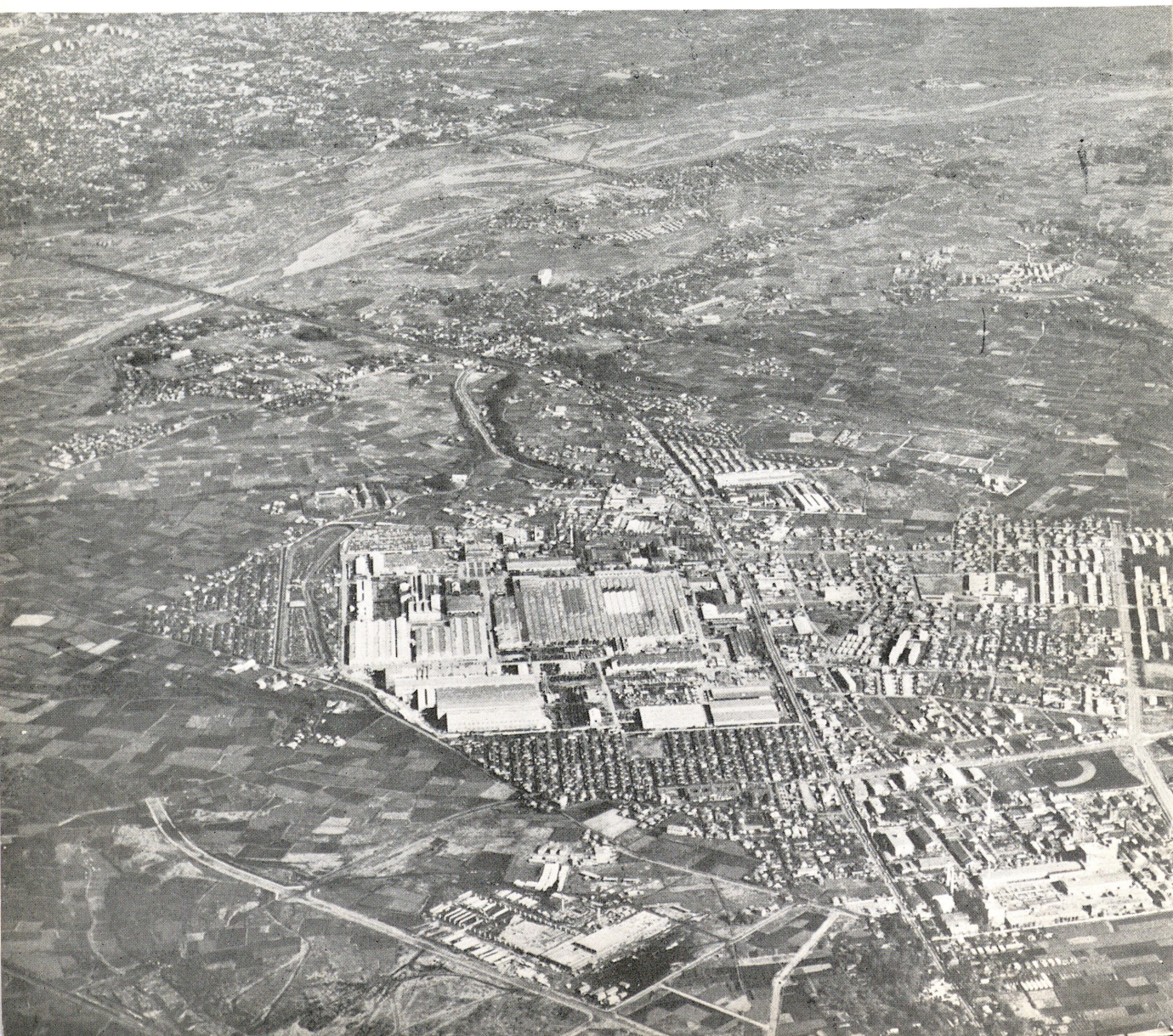
本町の発展のため今後いつそうご支援をお願い申し上げ 最後に本書に対し
大方のご批判を賜りますれば幸いです

昭 和 38 年 3 月

日野町長 古 谷 太 郎

沿 革

日野という名の起りは、古い昔日野台あたりの地を多摩郡石津郷飛火野と呼んだ。この飛火とは、のろし（烽火）が設けられ、和銅年間（文武天皇 1250 年前）諸国の地名は嘉子二つを選んで名づけよとあって、これがある。明治維新の大業により、江戸は東京と改まり首都となった。この頃から甲州街道は日ましにせわし時は旅館十余軒、多摩川の渡船場をもつ宿場町として栄えた。この頃は行政上の区域や、統轄が数度と野町の町政が施行され、初代町長に日野義順氏が、2代佐藤信民氏、3代天野清氏、4代佐藤介氏、氏、8代、10代古谷栄氏、9代渡辺年氏、11代齊野次郎氏が町長を歴任した。一方旧七生村は明治沢、落川、百草の7ヶ村が合さく七生村となり、初代村長に土方喜久太郎氏、2代土方篠三郎6代土方邦三氏、7代浜田恵治氏、8代、11代朝倉昭郎氏、9代平利一氏、10代土方竜之助氏地域発展の足がかりをなした国鉄中央線は明治23年に新宿～八王子間が開通し、また一級15年に架橋され、次いで京王帝都電鉄が同15年に旧七生村を東西に貫通した。明治、大自然増加のみの時代であった。これが昭和10年頃を契機にして機械工業の進出が相つは煙突の立つ工業都市へと様相を変えてきた。戦後の国内経済復興につれ、総てがに伴い人口は年々増加し、昭和33年2月1日の旧日野町・旧七生村による合併時（日本住宅公団）の入居等々4年後の今日はついに人口5万を越えるにおよん



位 置

火) のことで、国府が置かれた時代に烽火
火野となり、のちに日野と改めたと云われて
くなり、飛脚や早かごが東へ西へ乱れ飛び、当
変ったが、明治36年に当時桑田村と合体し、旧日
5代斎藤文太郎氏、6代有山亮氏、7代古谷剛次郎
22年の村制施行に際し高幡、南平、平山、程久保、三
氏、3代小宮佐一郎氏、4代平又蔵氏、5代高橋茂吉氏、
が村長を歴任した。

国道 20 号線(甲州街道)の立川・日野を結ぶ日野橋は大正
正、昭和の初期までは農業を中心に繁栄し、それだけに人口は
ぎ戦前10指に及ぶ工場が設立され、久しく静寂を保っていた農村
立地的に恵まれる当地へは大小合せて70社の工場が設立され、これ
には約3万の人口を数え、新町誕生と同時に開発された多摩平団地
だ。

本町は東経 139 度22分—139 度 26 分、北緯 35 度
39 分—39 度42分。東京都政区域の西南部で都心よ
り 40 Km の地に位し、北は多摩川を隔て昭島市、
立川市、国立町、府中市に、西は八王子市、南は多
摩丘陵を構え由木村、多摩村と相接している。



面積と地勢

町の総面積は 23.11 Km^2 で東西に約 8 Km, 南北 5 Km である。町内のほぼ中央を貫流する浅川及び北側を西から東へ流れる多摩川の両河川は地域の東南端において合流している。

地勢は沖積土よりなる平坦地が開けているほか、西北部は洪積土による台地が形成され、南部は標高 150 m の多摩丘陵となっている。

気 候

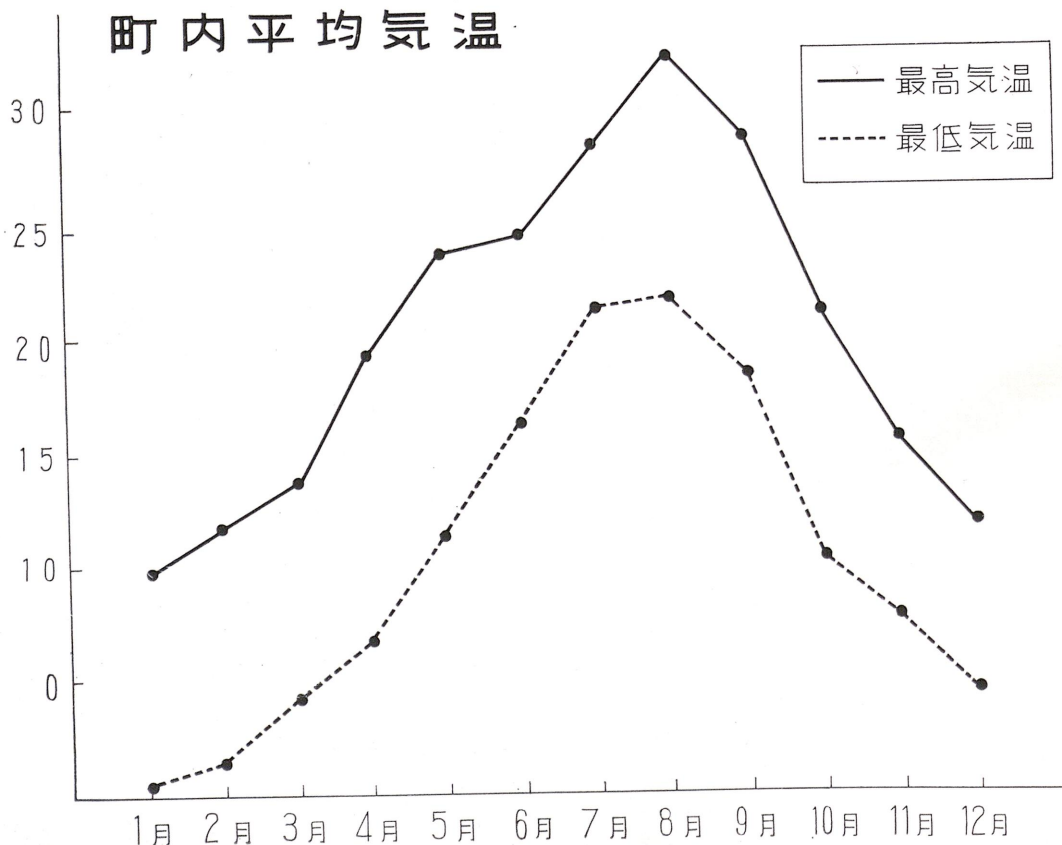
降 水 量 (平均)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降 水 量	mm 27.5	12.5	37.4	118.0	150.0	200.7	265.9	209.0	12.0	108.5	153.8	27.1

日 照 時 間 (平均)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日 照 時 間	時間 222.4	210.3	203.0	196.1	181.5	109.6	133.6	262.1	174.8	129.7	127.3	63.5

町内平均気温

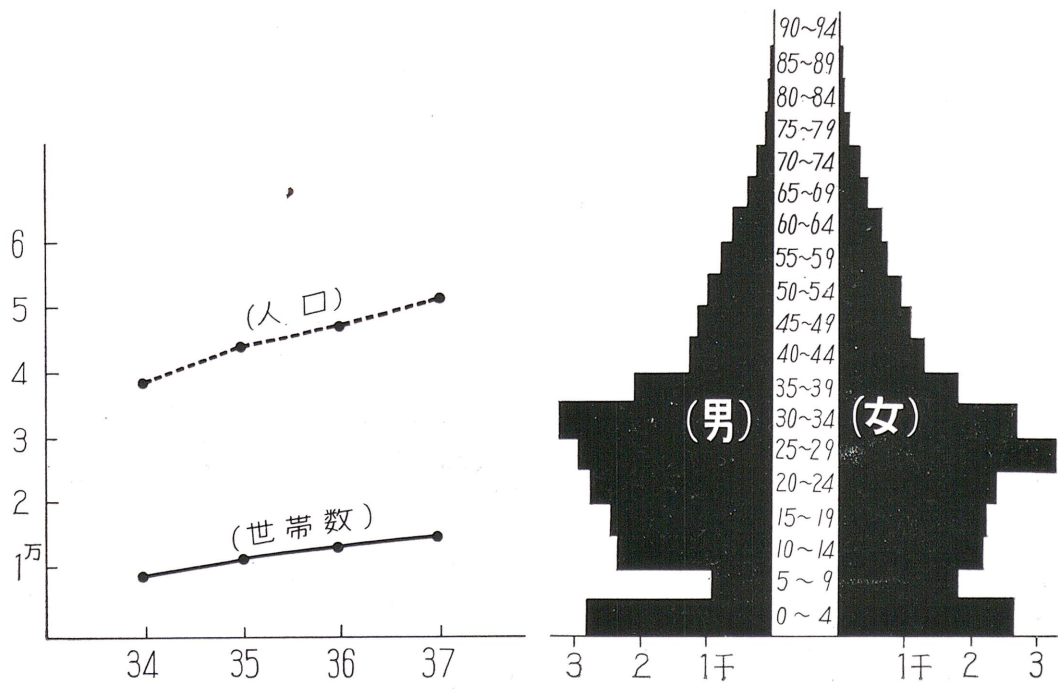


第1回国勢調査が実施された大正9年における本町人口（旧七生村を含む）は8,150人。これが昭和37年10月1日現在で50,680人を擁するに至り、この40年間に42,530人の増加を認め、当時の6.2倍である。とくに近時の増加が著しく最近4ヶ年にして20,000人、年間で5,000人の増加となっている。

人口のうつりかわり

年	人 口	自 然 増 減				社 会 増 減			
		出 生	増	減	死 亡	転 入	増	減	転 出
34	38,194	320	106	—	214	8,495	7,417	—	1,078
35	43,314	504	296	—	208	7,063	4,828	—	2,239
36	46,844	1,058	412	—	213	5,651	3,118	—	2,533
37	51,587	1,027	538	—	226	5,319	3,370	—	1,949

世帯数と人口の年次別のうごき



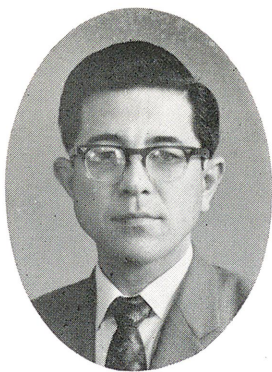
死 因 別 年 次 別 死 亡 数

年	死 因 別	計	脳 出 血	悪 性 腫 瘍	老 衰	肺 炎	結 核	心 臓 病	大 胃 腸 炎	腎 臓 炎	自 殺	不 慮 の 傷 害	そ の 他
34		214	29	33	13	10	7	22	3	4	8	12	73
35		208	44	42	15	15	5	25	6	5	9	11	31
36		213	45	46	11	17	5	35	9	3	10	16	16
37		226	45	40	13	18	8	32	5	2	5	18	40

地区別世帯数及び人口

(昭38.1.1)

地区別	世帯数	人口			地区別	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
日野町	13,014	51,587	26,204	25,383	豊田第三	33	173	96	77
本庁管内	10,654	41,075	20,895	20,180	豊田第四	55	412	133	279
七生支所管内	2,360	10,512	5,309	5,203	豊田北組東	116	431	231	200
日野地区	4,142	16,477	8,418	8,059	豊田北組中央	162	581	299	282
日野万第一	220	934	488	446	豊田北組西	113	433	215	218
日野万第二	142	544	270	274	豊田北組上ノ原	47	168	89	79
万願荘	170	726	360	366	富士組	154	811	514	297
東町	238	1,088	565	523	豊田荘	123	488	251	237
下町	170	754	400	354	第二豊田荘	109	420	217	203
桑園	47	164	86	78	傘松	103	402	202	200
オリエント	105	264	162	102	都営第四	42	166	80	86
川辺堀之内	67	354	181	173	傘松北	50	221	114	107
上田	69	306	154	152	丸井多摩アパート	53	135	70	65
宮	59	263	128	135	日野台地区	1,502	5,863	3,009	2,854
若宮町	29	118	57	61	緑ヶ丘東	186	776	392	384
淡水区	14	53	27	26	緑ヶ丘西	150	578	288	290
万願寺	69	293	158	135	暁	431	1,441	781	660
下田	104	507	265	242	日野台一区	96	456	236	220
新井田	71	338	173	165	日野台二区	159	672	343	330
石井田	76	292	154	138	日野台三区	104	480	239	243
仲町	211	885	445	440	日野台四区	121	537	260	277
金子橋	78	343	171	172	日野寮	2	5	1	4
森町	168	658	343	315	福利寮	9	25	10	15
横町	240	936	470	466	厚和寮	24	84	40	44
北原	230	870	423	447	西奥原	140	499	257	242
四谷第一	145	591	280	311	小構	80	307	162	145
四谷第二	115	279	166	113	公団地区	3,643	13,113	6,550	6,563
上敷	131	437	223	214	上田540	696	2,437	1,207	1,230
西町	241	744	400	344	豊田1,700	1,428	5,091	2,491	2,600
東光寺東	99	384	188	196	日野6,950	532	1,997	994	1,003
東光寺	110	563	294	269	造成地区	902	3,301	1,712	1,589
富士見台	73	248	141	107	小西六寮	85	287	146	141
富柳町	135	474	245	229	七生地区	2,360	10,512	5,309	5,203
大坂上都営	207	837	402	435	高幡	354	1,514	758	756
日野山	33	124	62	62	南平	241	1,162	585	577
東町都営	86	301	145	156	大字川辺堀之内	170	584	302	282
谷戸	43	209	106	103	大字豊田	47	168	94	74
姫森	15	59	30	29	大平山	752	3,445	1,712	1,733
西ヶ丘	12	63	30	33	程久保	121	755	390	365
無所属	14	54	29	25	三沢	225	995	517	478
仲井下	82	310	138	172	落川	240	979	481	498
山	24	110	59	51	百草	124	556	286	270
豊田地区	1,367	5,622	2,918	2,704	新井	86	354	184	170
豊田第一	106	415	212	203					
豊田第二	101	366	195	171					



町 長 古 谷 太 郎

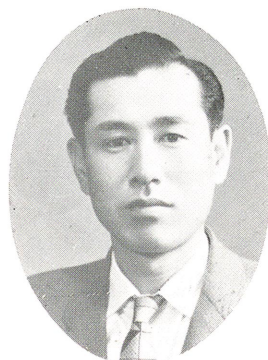


収 入 役 中 村 幸 三 郎

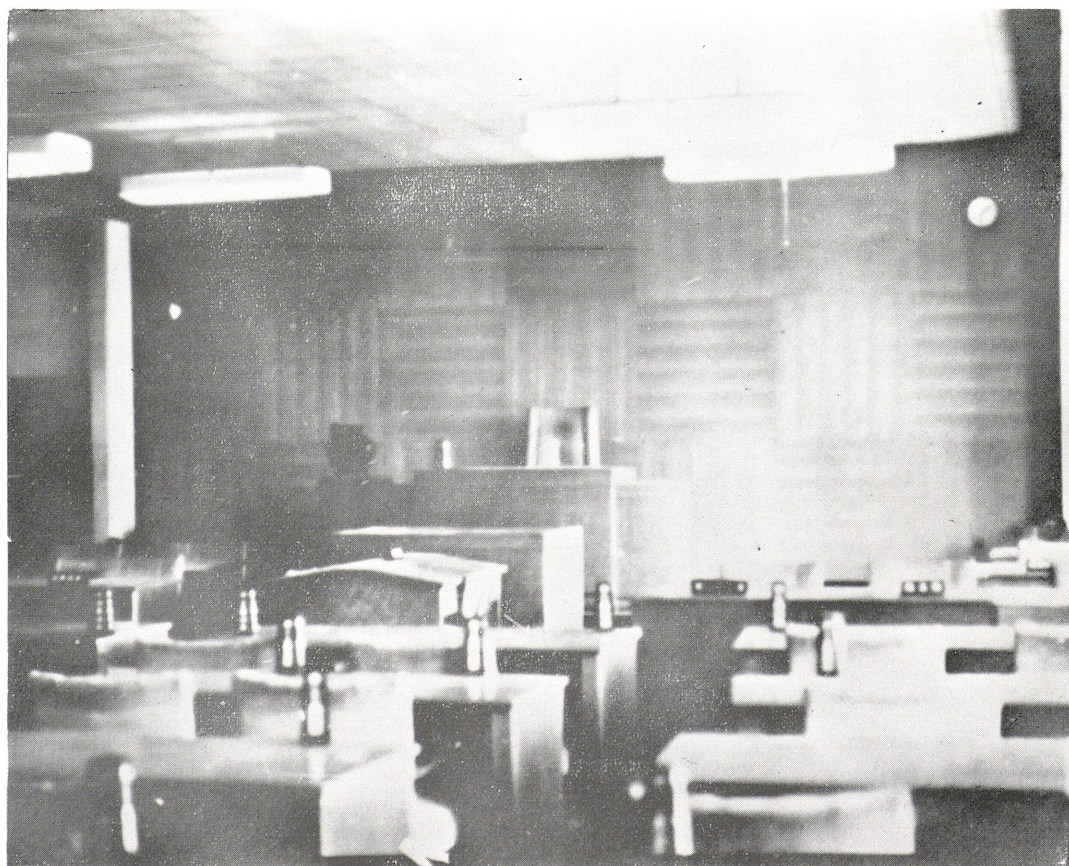




町議会議長 正 国 務



町議会副議長 金子新太郎



歴 代 町 長

代	氏 名	就 任 年 月	退 任 年 月
1 2	古 谷 太 郎	昭和 33 年 3 月 9 日	在 任 中

日 野 町 助 役

代	氏 名	就 任 年 月	退 任 年 月
1	天 野 敬	昭和 34 年 5 月	昭和 37 年 7 月

日 野 町 収 入 役

代	氏 名	就 任 年 月	退 任 年 月
1	桑 原 三 樹 枝	昭和 33 年 5 月	昭和 37 年 4 月
2	中 村 幸 三 郎	昭和 37 年 12 月	在 任 中

議 決 機 関

町議会は町の重要な事項を議決する意志決定機関であって 30 名の議員をもって構成されている。町の事務を合理的能率的に調査するために議会内部の審査機関として条例で総務、文教、厚生、産業、建設の 4 常任委員会が設置されており、議員はそのうちいずれかの常任委員会に所属し、その任期は 1 年である。

町議会の招集は定例会と臨時会とがあり、定例会は年 4 回で 3 月、6 月、9 月、及び 12 月に、臨時会は必要に応じ招集される。招集の権限は町長に属するが議会の会期の決定及びその延長ならび開閉は議会自らが決定する。

町 議 会 の 状 況

37.12 末

年	議員 定数	招 集 回 数	会議 日数	会 議 事 件 数			議 案 内 容											請 願 陳 情 件 数
				町長 提出	議員 提出	合計	予算	条例	起債	契約 事項	専決 処分 報告	諮問 答申	選挙 推薦 任命 選任	決議 意見 書	その他			
34	30人	定例会 4 回 臨時会 5 回	16日 8日	101件 37	5件 —	106件 37	21件 3	31件 5	7件 2	12件 5	1件 2	1件 —	5件 4	1件 —	29件 16	58件		
35	30	定例会 4 回 臨時会 1 回	26日 1日	174 11	9 —	183 11	23 —	31 —	7 —	29 6	4 —	— —	15 —	2 —	72 5			
36	30	定例会 4 回 臨時会 5 回	23日 5日	129 17	12 4	141 21	29 1	18 —	5 —	19 3	12 —	1 2	13 7	3 —	46 3	55		
37	30	定例会 3 回 臨時会 6 回	17日 7日	109 8	2 —	111 8	19 1	9 —	— —	13 —	17 —	— 2	— 4	— —	53 1			

常任委員会及び特別委員会の開催数

年	常 任 委 員 会					特 別 委 員 会										議員全 員協議 会
	総務 委員会	文書 委員会	教 育 委員会	厚 生 委員会	産業・ 建設 委員会	都市計 画委員 会	水 道 委員 会	議 会 運 営 委員 会	視 察 委員 会	光 学 委員 会	鉄 道 委員 会	離職 対策 委員 会	対 外 公 民 館 調 査 委員 会	建 設 委 員 会	立 病 院 建 設 委員 会	
36	42	11	15	24	27	20	8	11	3	5	11	16	—	7		
37	39	17	16	16	11	12	4	—	—	—	—	—	8	7		

歴代正副議長

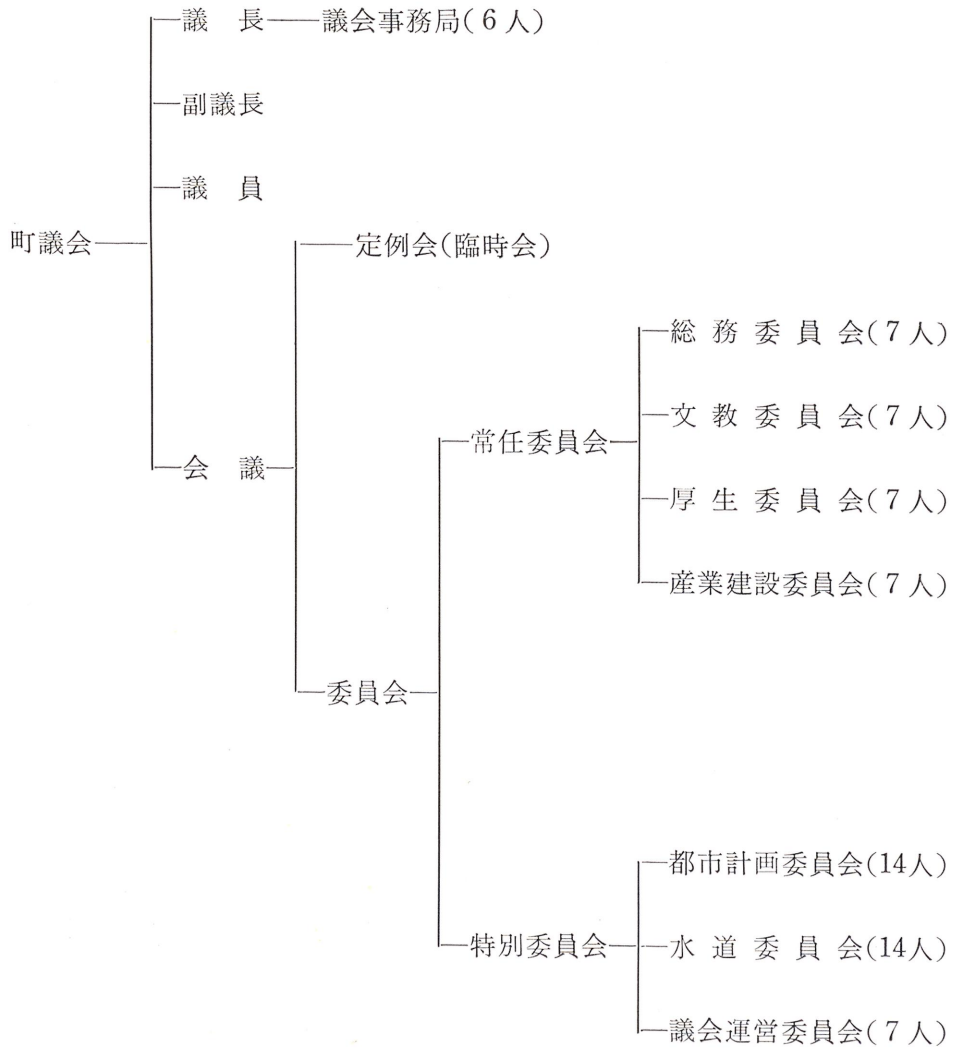
順位	議長氏名	副議長氏名	就任年月	退任年月
初代	安西 信	谷井 潤三	昭和 33 年 3 月	昭和 35 年 6 月
2 代	高橋 春吉	関口 七之助	〃 35 〃 6 〃	〃 37 〃 3 〃
3 代	正国 務	金子 新太郎	〃 37 〃 3 〃	現 在

町議会議員

◎議長 ○副議長

議席	氏名	生年月日	職業	住所	電話
◎1	正国 務	明治 36. 1.30	大学講師	日野町落川 450	(8)―3660
2	滝瀬 政吉	昭和 3. 8. 1	会社員	日野 1,600	(8)―0068
3	丸山 留三郎	明治 22. 7.26	会社社長	日野 6,593	(8)―2235
4	大越 久雄	大正 9. 5.17	国鉄職員	豊田 790	(8)―1609
5	板橋 武雄	大正 3. 1.24	日本住宅公団社員	日野 6,950 264号棟の302	(8)―2618
6	古谷 梅雄	明治 32. 2.21	農業	日野 1,230	
7	和田 七郎	明治 36. 4.13	会社社長	日野 5,280	(8)―0003
8	石川 佐太郎	大正 4. 1.28	会社員	栗ノ須 1891の8 公団 27 街区	(8)―1841
9	滝瀬 武三	明治 38. 4. 3	農業	万願寺 150	(8)―1573
10	遠藤 寿	大正 2. 1. 8	農業	豊田 925	(8)―2567
○11	金子 新太郎	大正 11. 4.23	農業	日野 7,773	(8)―1624
12	長谷川 佐一	明治 37. 2.11	会社員	日野 1,161	(8)―1026
13	清水 祿之助	明治 44. 1.20	会社員	日野 7,427	
14	吉富 繁枝	大正 12. 9. 4	家事従事	豊田 1,700 180号棟の2	
15	高田 美都雄	昭和 6. 3.10	組合書記	豊田 1,700 26号棟の 2	
16	関口 七之助	大正 4. 6. 2	会社員	日野 6,801	(8)―0261
17	馬場 淳吾	明治 40.10.11	農業	平山 3,077	
18	奥住 春太郎	明治 31. 3.17	会社員	日野 3,352	
19	加島 兼吉	明治 43. 6.18	農業	日野 4,764	
20	米沢 照男	昭和 8. 1. 1	会社員	豊田 1,050	
21	山下 新太郎	明治 42. 1.30	会社員	日野 3,711	
22	大野 源一	大正 8.12.31	会社員	日野 1,503	(8)―1160
23	永原 三郎太	大正 9. 3.21	会社員	日野 7,773	(8)―3444
24	佐々木 昭雄	大正 11. 9.29	農業	南平 1,223	(8)―2776
25	北村 文芳	昭和 7. 2. 6	会社員	豊田 1,700 225号棟の 7	
26	安西 信	明治 36. 1.20	農業	日野 3,294	(8)―3034
27	伊藤 定	大正 4. 7. 7	農業	川辺堀之内 379	(8)―0877
28	浜田 勲	明治 45. 2.15	商店経営	高幡 145	(8)―0537
29	清水 芳雄	明治 39.11. 3	農業	豊田 1,183	(8)―0946
30	三浦 重春	大正 6. 1. 1	経営士	日野 2,755	(8)―0172

町 議 会 の 機 構



町 議 会 議 員 所 属 委 員 会

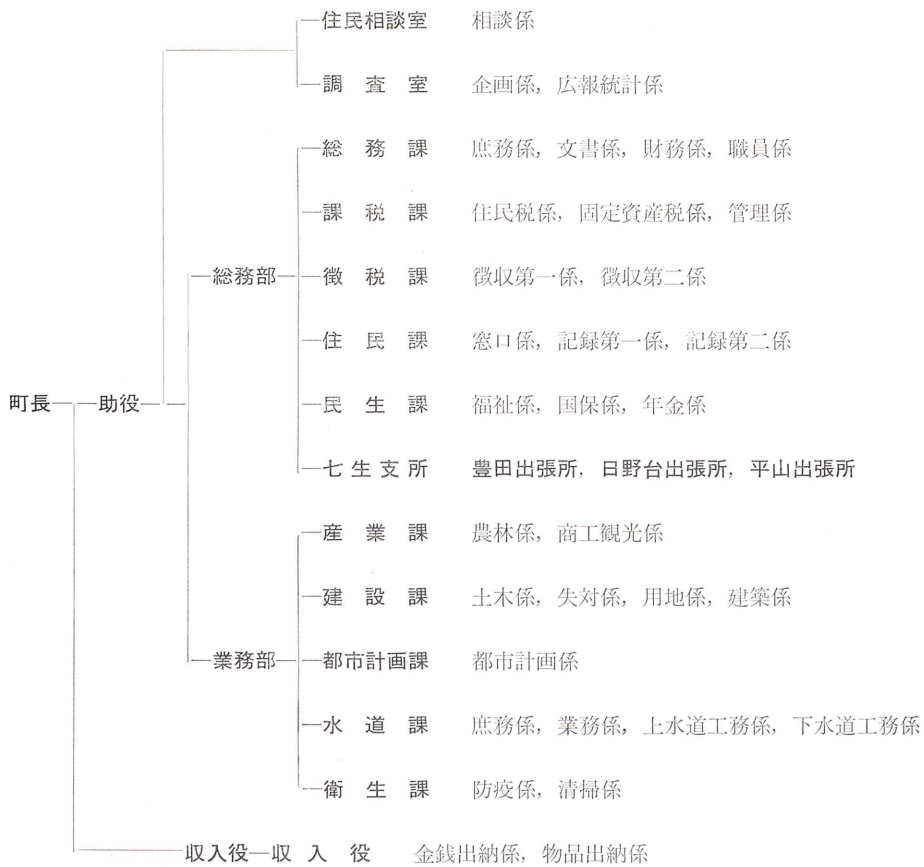
◎委員長

○副委員長

総務委員会	—— ◎三浦重春 永原三郎太	○大野源一 吉富繁枝	和田七郎 北村文芳	板橋 靄
文教委員会	—— ◎山下新太郎 佐々木昭雄	○奥住春太郎 滝瀬政吉	長谷川 佐一 高田美都雄	遠藤 寿
厚生委員会	—— ◎清水祿之助 馬場淳吾	○古谷梅雄 伊藤 定	丸山留三郎 大越久雄	滝瀬 武三
産業建設委員会	—— ◎安西 信 浜田 勲	○関口七之助 石川佐太郎	清水芳雄 米沢照男	加島兼吉
都市計画委員会	—— ◎馬場淳吾 山下新太郎 石川佐太郎 吉富繁枝	○関口七之助 加島兼吉 三浦重春 米沢照男	安西 信 浜田 勲 大野源一	清水芳雄 伊藤 定 大越久雄
水道委員会	—— ◎永原三郎太 古谷梅雄 遠藤 寿 高田美都雄	○和田七郎 長谷川 佐一 板橋 靄 北村文芳	丸山留三郎 滝瀬 武三 佐々木昭雄	奥住春太郎 清水祿之助 滝瀬政吉
議会運営委員会	—— ◎遠藤 寿 山下新太郎	○清水祿之助 浜田 勲	古谷梅雄 永原三郎太	和田七郎

(38年3月現在)

日 野 町 行 政 機 構 図



本庁出先行政機関——衛生処理場, 下水道事務所, 共同作業所, 保育所 (3ヶ所), 公益質屋,
直営診療所, 町立病院

町 議 会——事務局

教 育 委 員 会——教育長——

- 庶務課—庶務係, 施設係
- 学務課—学務係, 指導係
- 社会教育課—文化係, 体育係

農 業 委 員 会——事務局

選挙管理委員会

監査委員会

町の職員数

(38.1.8)

課 別	職 種	吏 員		そ の 他 職 員		計
		事 務	技 術	雇 員	備 員	
総 数		74	12	85	12	183
総 務 部 長		1				1
業 務 部 長			1			1
住 民 相 談 室		3		1		4
調 査 室		3		3		6
総 務 部 付		6				6
業 務 部 付		2				2
総 務 課		8		15	3	26
住 民 課		9		6		15
総 務 課	— 豊 田 出 張 所	1		2		3
	— 日 野 台 出 張 所	1		1		2
	— 平 山 出 張 所	1				1
七 生 支 所		2		3		5
衛 生 課		2	2	9	3	16
産 業 課		4	1	1		6
建 設 課		3	5	8		16
都 市 計 画 課			3	2		5
衛 生 処 理 場		1		1	5	7
収 入 役 室		5		3		8
診 療 所		1		3	1	5
公 益 質 屋 場				1		1
町 民 集 生 場		1				1
課 税 課		7		10		17
徴 収 課		10		8		18
		3		8		11

註 課税徴収課は5月1日設置

行 政 部 門	職 種	吏 員		そ の 他 職 員		計
		事 務	技 術	雇 員	備 員	
総 数		21	18	43	4	86
議 会 事 務 局		2		4		6
保 育 所		2		6		8
病 院		1	15	10		26
上 水 道		3	1	8	3	15
下 水 道		1		2	1	4
選 挙 管 理 委 員 会		1				1
農 業 委 員 会		1	1	1		3
教 育 委 員 会		7		8		15
多 摩 平 水 道 事 務 所		3	1	4		8

広報活動

「日野町広報」町政等の町民への周知手段である広報紙発行は月1回、特報年3回で年間15回。これには100万円を計上し、全戸配布の方法は新聞折込みを採っている。



「広報車による広報」

各種の宣伝は月平均20日で常に活躍している。



住民相談室

住民相談のうつりかわり

種別		年	35	36	37
総	数		1,673 件	2,311 件	2,229 件
民	係		237	670	489
生	地		228	130	96
農	道		220	174	40
水	談		184	151	142
雑	設		177	315	206
建	護		159	80	397
生	生		122	189	255
衛	務		90	55	52
税	民		76	165	140
戸	談		41	101	113
法	相		32	54	41
宅	地		44	93	177
都	市		63	134	81
そ	の				



本庁の窓口

窓口事務

昭和35年4月、当時都下のトップをきって手がけた「行政事務近代化」により従前の事務処理方式が大きく変革された。なかでも住民の皆さんと一番関係の深い窓口事務は…役場へ行くと何カ所も歩き廻らなければならぬという皆さまの立場を考慮し、より良いサービスを行おうと窓口事務を一本化した。

住民課窓口取扱事務のうつりかわり

年	総数	戸籍届出 申請受理数	戸籍謄抄本証 明書交付数	住民票謄抄本 証明書交付数	印鑑証明書 交付数	身元証明書 交付数
34	31,928 件	1,789 件	9,045 件	7,605 件	12,875 件	614 件
35	34,006	2,155	6,640	9,202	15,458	551
36	40,783	2,232	10,793	10,202	16,977	579
37	42,309	2,594	10,327	10,423	18,255	710

文書管理事務

1. 庁内文書の集中管理制度の実施……総務課文書係に集中
2. 文書横書の実施
3. 文書分類コードの設定……保存索引等の明確化及び能率化を図る
4. 直立式（ファイリングキャビネット）文書整理簿の採用
5. 処理経過の掌握と未処理文書の追求制度の強化
6. 編てつ法の改善



教育委員会

教育委員会は教育の民主的な教育行政を図り、必要な諸条件の整備確立を目標として設置されている。この任務を遂行するため5人の委員により構成され、事務局は庶務課、学務課、社会教育課に分れ事務を行なっている。

教 育 委 員

(38.1)

役職名	氏 名	生 年 月 日	職 業	住 所	就 任 年 月 日
教育長	永 野 林 弘	明治 34 年 1 月 26 日		武蔵野市境 647	昭和 33 年 4 月 28 日
委員長	森久保 敏 治	大正 9 年 5 月 18 日	医 師	日野町高幡 328	同 上
委 員	大 下 弘	大正 6 年 11 月 30 日	会 社 員	〃 日野 6801	同 上
委 員	篠 崎 美 雄	大正 3 年 4 月 27 日	国鉄職員	〃 日野 108	同 上
委 員	松 村 盛	大正 3 年 10 月 20 日	会 社 員	〃 豊田 1774	同 上

選挙管理委員会

選挙管理委員会は国、地方公共団体の選挙に関する事務を管理執行する機関である。委員会は4人の委員により構成されている。

選 挙 管 理 委 員

(38.1)

役職名	氏 名	生 年 月 日	職 業	住 所	就 任 年 月 日
委員長	小 野 台 祐	明治 24 年 8 月 9 日	農 業	日野町日野 3773	昭和 36 年 3 月 31 日
委 員	守 屋 憲 義	明治 27 年 3 月 25 日	計 理 士	〃 三沢 672	同 上
委 員	谷 崎 久 雄	明治 39 年 9 月 13 日	会 社 員	〃 豊田 1090	昭和 36 年 8 月 1 日
委 員	阿 川 嘉 一	明治 32 年 9 月 9 日	農 業	〃 川辺堀之内 390	昭和 37 年 3 月 19 日

農 業 委 員 会

農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農民の地位の向上に寄与するため、法律に基づいて設置されている。委員会は農地部会と農政部会に分かれ、各15名の委員により構成されている。

農業委員会長及び部会長

(38.1)

役職名	氏 名	生 年 月 日	職 業	住 所	就 任 年 月 日
会 長	伊 藤 晴 江	明治 40 年 9 月 28 日	農協組合長	日野町三沢 1076	昭和 36 年 4 月 1 日
会 代 長 理	阿 川 武	明治 42 年 6 月 29 日	農 業	〃 川辺堀之内 562	同 上
農地部 会 長	朝 倉 敏	大正 14 年 12 月 18 日	農 業	〃 落川 338	同 上
農政部 会 長	内 田 吉 久	大正 8 年 11 月 19 日	農 業	〃 宮 355	同 上

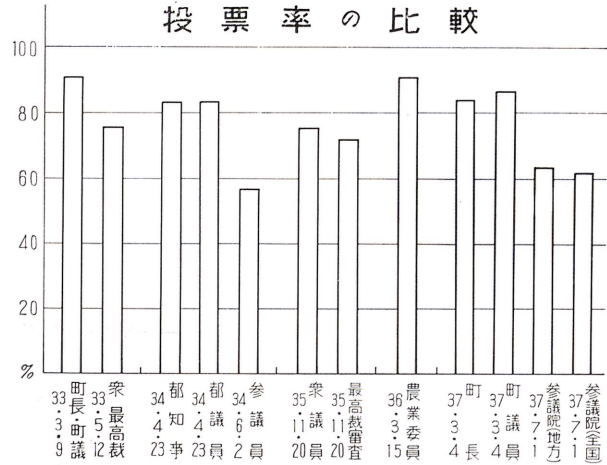
農 地 法 関 係 許 可 数

年	審 議 件 数					面 積				
	総 数	法第3条	法第4条	法第5条	法第20条	総 数	法第3条	法第4条	法第5条	法第20条
33	540	83	43	353	61	594反822	76反207	147反306	176反223	195反016
34	900	160	62	622	56	463.825	149.224	20.614	251.621	42.226
35	666	102	52	438	74	572.322	133.311	17.621	365.628	55.622
36	693	120	91	423	59	404.415	118.211	36.401	212.425	37.308

有 権 者 数

年	確 定 登 載 人 員		
	総 数	男	女
昭和 33.12.20	16,525人	8,138人	8,387人
34.12.20	22,690	11,237	11,453
35.12.20	26,028	12,943	13,085
36.12.20	27,778	13,726	14,052
37.12.20	30,084	14,889	15,195

投 票 率 の 比 較



選 挙 投 票 状 況

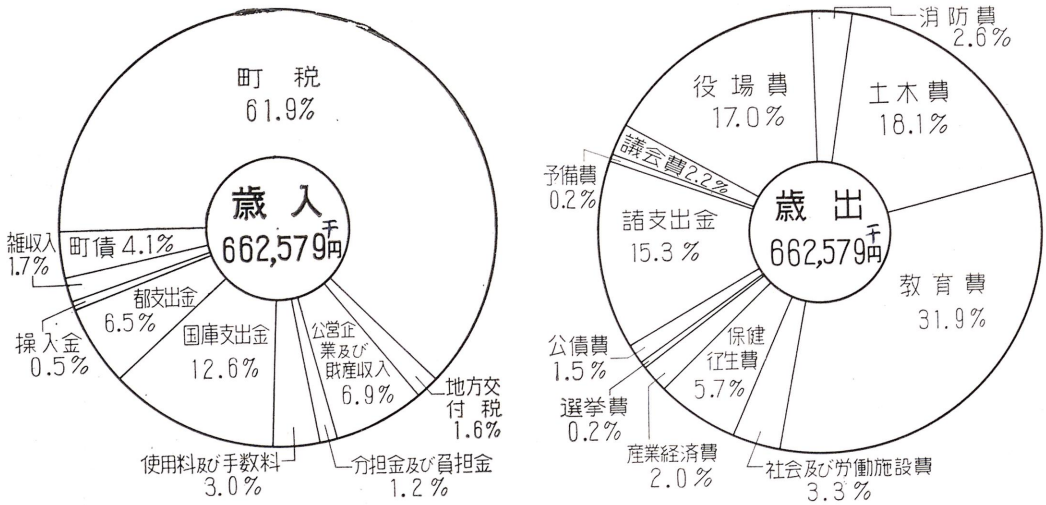
選 挙 名	実 施 年 月 日	選 挙 当 日 者 有 権	投 票 者	投 票 率
町 長, 町 議 会 議 員	昭和 33. 3. 9	16,436人	15,317人	93.19%
衆議院議員, 最高裁国民審査	33. 5. 12	16,586	13,193	79.54
日 野 用 水 総 代 選 挙	33. 9. 18	417	無投票	
都 知 事	34. 4. 23	17,761	14,874	83.75
都 議 会 議 員	34. 4. 23	17,761	14,875	83.75
参議院(東京都, 全国区)	34. 6. 2	18,131	10,683	58.92
衆議院議員(東京都第7区)	35. 11. 20	24,532	17,130	69.80
最 高 裁 国 民 審 査	35. 11. 20	24,532	16,959	69.13
町議会議員補欠選挙(七生選挙区)	35. 12. 25	4,938	無投票	
農 業 委 員	36. 3. 15	2,432	2,195	90.25
七 生 用 水 総 代 選 挙	36. 5. 5	322	無投票	
町 長	37. 3. 4	28,477	23,408	82.20
町 議 会 議 員	37. 3. 4	28,477	23,412	82.21
参議院議員(地方区)	37. 7. 1	28,584	18,009	63.00
参議院議員(全国区)	37. 7. 1	28,584	18,006	62.99
日 野 用 水 総 代 選 挙	37. 9. 18	414	無投票	

一般会計の予算額

(37年度)

歳 入					歳 出				
科 目	当初予算額		現計予算額 (37.12.26)		科 目	当初予算額		現計予算額 (37.12.26)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	金 額	構成比
総 額	千円 455,824	% 100.0	千円 662,579	% 100.0	総 額	千円 455,824	% 100.0	千円 662,579	% 100.0
町 税	334,880	73.5	410,068	61.9	議 会 費	12,471	2.7	14,648	2.2
地 方 交 付 税	10,009	2.2	10,723	1.6	役 場 費	95,081	20.9	112,552	17.0
公 営 企 業 及 び 財 産 収 入	5		45,407	6.9	消 防 費	13,552	3.0	17,574	2.6
分担金及び負担金	2,465	0.5	7,775	1.2	土 木 費	79,435	17.4	119,980	18.1
使用料及び手数料	19,431	4.3	20,186	3.0	教 育 費	146,403	32.1	211,157	31.9
国 庫 支 出 金	30,659	6.7	83,317	12.6	社会及び労働施設費	20,001	4.4	21,607	3.3
都 支 出 金	24,829	5.4	42,877	6.5	保 健 衛 生 費	23,784	5.2	37,645	5.7
寄 付 金	1		1		産 業 経 済 費	11,151	2.5	13,105	2.0
繰 入 金	3,000	0.7	3,118	0.5	財 産 費	279	0.1	279	
繰 越 金	4,490	1.0	315		統 計 調 査 費	134		166	
雑 収 入	4,569	1.0	11,492	1.7	選 挙 費	967	0.2	1,193	0.2
町 債	21,500	4.7	27,300	4.1	公 債 費	6,207	1.4	10,207	1.5
					諸 支 出 金	44,808	9.8	101,314	15.3
					予 備 費	1,551	0.3	1,152	0.2

一般会計歳入歳出決算額



会計別の予算と決算

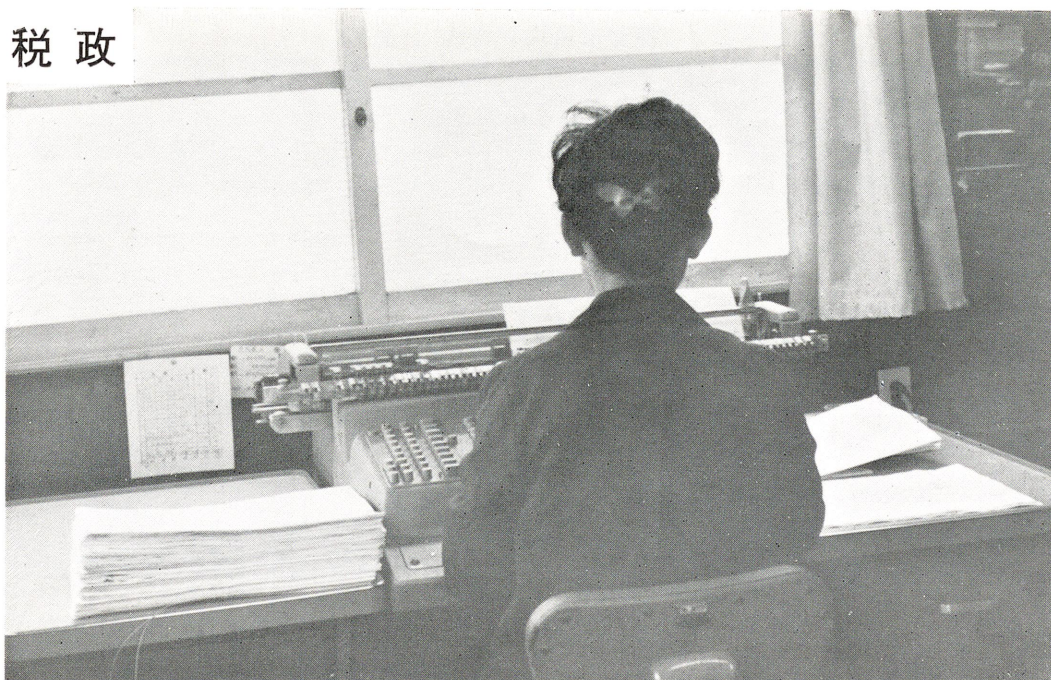
会 計	昭和36年度 最終予算額	昭 和 3 6 年 度 決 算 額				昭和37年度 当初予算額	昭和37年度 現計予算額 (37.12.26)
		歳 入		歳 出			
		金 額	最終予算 との比	金 額	最終予算 との比		
総 額	千円 734,831	千円 644,176	% 87.7	千円 654,509	% 89.1	千円 669,004	千円 896,060
一 般 会 計	533,866	493,254	92.4	492,939	92.3	455,824	662,579
特 別 会 計	200,965	150,922	75.1	161,570	80.4	213,180	233,481
国 民 健 康 保 険	31,615	31,054	98.2	30,837	97.5	33,767	34,264
国保直営診療所	8,046	8,082	100.4	7,642	95.0	6,872	8,261
国 保 病 院	16,396	12,654	77.2	13,547	82.6	31,351	40,618
国保病院新築工事	28,368	28,388	100.1	28,269	99.7	—	—
公 益 質 屋	1,960	1,806	92.1	1,570	80.1	506	2,456
用 品 会 計	—	—	—	—	—	11,611	11,611
用 地 会 計	—	—	—	—	—	98,714	98,714
上 水 道 事 業	101,949	60,951	59.8	70,223	68.9	21,833	28,471
下 水 道 事 業	12,631	7,988	63.2	9,482	75.1	8,526	9,086

予算と決算のうつりかわり

(一般会計)

年	最 終 予 算 額		決 算 額					
	金 額	指 数	歳 入		歳 出			町 民 一人当り
			金 額	対予算比	金 額	対予算比	金 額	
33	224,164千円	100	222,892千円	99.4%	213,282千円	95.1%	—	6,954円
34	287,895	128	286,764	99.6%	276,040	95.9%	—	7,227
35	402,525	180	375,969	93.4%	358,690	89.1%	—	8,281
36	533,866	238	493,254	92.4%	492,939	92.3%	—	10,523

税 政



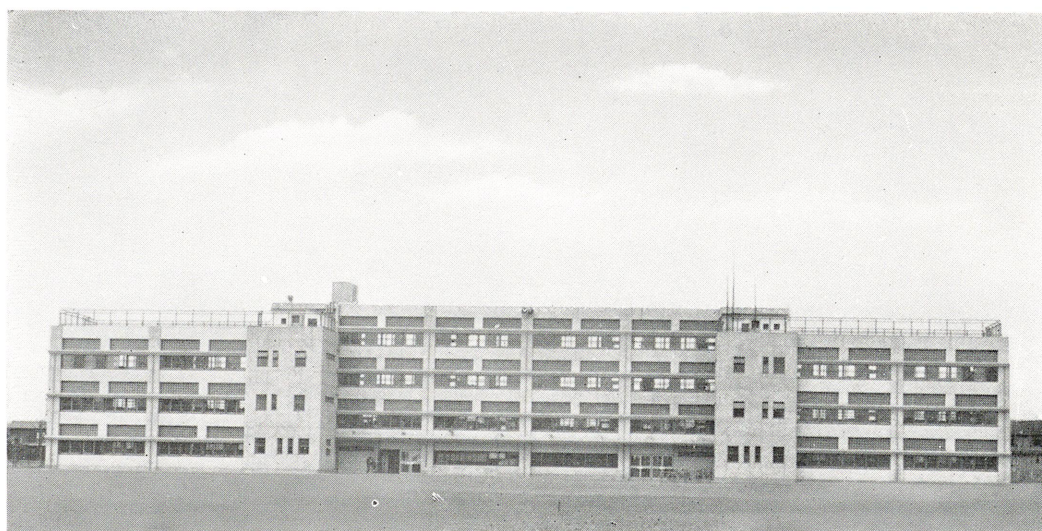
町税の調定と収入の状況

(37年度10月末)

区 分	調 定 額	収 入 額	収 入 率	1人当りの町税 負 担 額
総 額	390,634千円	373,069千円	95.5%	7,673円
1. 町 民 税				
個 人	92,990	89,270	96.0	1,826
法 人	94,600	89,874	95.0	1,858
小 計	187,590	179,144	95.5	3,685
2. 固 定 資 産 税				
個 人	25,670	21,821	85.0	950
法 人	96,990	92,138	95.0	1,905
交 付 金 納 付 金	5,169	5,169	100.0	102
小 計	127,829	119,128	93.2	2,957
3. 軽 自 動 車 税	2,783	2,365	85.0	54
4. 町 た ば こ 消 費 税	27,791	27,791	100.0	546
5. 電 気 ガ ス 税	44,640	44,640	100.0	877
6. 木 材 引 取 税	1	1	100.0	2

固 定 資 産 状 況

区 分	家 屋	田	畑	宅 地	山 林	原 野	雑 種 林
床面積又は地積	坪 290,987	ha 390	ha 523	坪 1,065,672	ha 412	ha 14	ha 37
評 価 額	千円 5,721,308	千円 138,471	千円 93,647	千円 869,073	千円 22,901	千円 307	千円 10,143



学 校 教 育

本町には小学校7校（外分校1）中学校3校がありますが、首都圏整備法による市街地開発に指定されてより児童、生徒の社会増は著しく、毎年度不正常授業解消のために増改築しており来年度以降にも小学校、中学校ともに増築して行かなければならない現況下にあるにも拘らず、いち早く教職員の雑務を省くために町費において、小学校全校に栄養士を配置し、中学校には図書館整備員を配置、また小中学校全校に用務員2名を配置しております。教職員の教科研究が活発なるため、より以上の研究成果をあげるため毎年全校職員を一堂にあつめて研究発表をしており、未発表の分についても集録して紙上発表の方法によりしており、これら相互の研究を学校教育向上のために資しております。

昭和37年度学令児童生徒数

(37. 5. 1)

区 分	総 数	6才	7才	8才	9才	10才	11才	12才	13才	14才	
就 学 者	男	3,698	410	362	340	365	381	422	455	466	499
	女	3,583	362	341	319	392	381	434	477	403	474
	計	7,281	772	703	659	757	762	856	932	869	971
就学免除者	男										
	女	1			1						
	計	1			1						
就 学 猶 予	男	15	2	2	1	3	2		3	2	
	女	17	1	2	1	1	3	4	1	2	2
	計	32	3	4	2	4	5	4	4	4	2
昭和36年度間の死亡者数	5			2	1	1			1		

教員 1 人当り児童生徒数

(37.5.1)

小学校



29人

中学校



28人

各小中校数児童生徒および教員数

(37. 5. 1)

学 校 名	校 長 名	所 在 地	学級数	児 童 数			一学級 当り 児童数	教員数	教員当 り児童 生徒数	
				総数	男	女				
日野第一小学校	五十嵐 葆光	日野	2,800	21	1,000	507	493	48	27	37
日野第二小学校	小 池 嘉 一	豊田	218	12	432	226	206	36	16	27
日野第三小学校	塚 本 正	日野	5,288	14	522	247	285	37	19	27
日野第四小学校	田 中 善 次	石田	430	12	498	263	235	42	18	28
日野第五小学校	浦上 増太郎	堀之内	719	23	1,070	539	531	47	30	36
潤 徳 小 学 校	尾崎 半次郎	高幡	402	14	569	292	277	41	20	28
〃 分 校	〃	落川	848	2	58	31	27	29	3	19
平 山 小 学 校	加々美 良英	平山	599	10	360	181	179	36	15	24
日野第一中学校	大 沢 彰	日野	2,614	21	1,034	516	518	49	30	34
日野第二中学校	増 山 恒	高倉	571	24	1,210	629	581	50	40	30
七 生 中 学 校	木 村 巧	豊田	1,944	12	529	274	255	44	25	21

町立小学校児童および教員数のうつりかわり

年	学校数	学級数	児 童 数					教 員 数		1学 年	2学 年	3学 年	4学 年	5学 年	6学 年	卒業 者 総数
			総数	男	女	総数対 34年比	1学級 当り児 童数	総数	教員1 人当り 児童数							
34	8	102	4,459	2,240	2,219	100%	43.7	143	31.2	602	643	719	824	770	901	—
35	8	102	4,455	2,252	2,203	99.9	43.6	150	29.7	600	657	703	776	887	832	940
36	8	108	4,561	2,285	2,276	102.3	42.2	155	29.4	680	650	723	745	825	938	862
37	8	107	4,509	2,280	2,276	101.1	42.1	159	28.4	772	703	659	757	762	856	952

児 童 生 徒 の 体 位

(37. 5. 1)

小中校別	区 分	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	身 長	114.19	112.36	119.62	117.95	124.76	123.16	129.71	128.86	134.13	134.73	139.25	141.17
	体 重	20.58	19.08	22.04	21.48	24.59	23.64	26.84	26.08	29.58	29.95	32.10	34.00
	胸 囲	56.30	54.43	58.14	56.57	60.38	58.33	62.09	60.35	64.52	63.46	66.27	69.00
	坐 高	64.00	63.19	66.93	66.01	68.96	68.19	71.00	70.70	73.52	73.84	75.08	76.85
中学校	身 長	145.8	147.4	151.3	150.3	157.5	152.5						
	体 重	36.5	39.1	40.8	43.1	45.9	46.2						
	胸 囲	70.3	72.0	72.4	75.2	76.5	76.0						
	坐 高	79.1	80.4	81.5	82.8	84.1	83.2						

町立中学校生徒および教員数のうつりかわり

年	学校数	学級数	生 徒 数					教 員 数		1 学年	2 学年	3 学年	卒業生 総 数
			総数	男	女	総数対 34年比	1学級 当り生 徒数	実数	教員1 人当り 生徒数				
34	3	36	1,629	845	739	100%	45.3	52	31.3	624	464	541	—
35	3	34	2,072	1,048	1,024	127.2	46.0	71	29.2	910	669	493	553
36	3	52	2,490	1,292	1,198	152.9	47.9	82	30.1	851	939	700	505
37	3	57	2,772	1,418	1,354	170.2	48.6	88	31.5	932	869	971	709

中 学 卒 業 者 の 状 況

(37年度)

卒業後の状況	総 数	男	女	総 数 構 成 比
卒業生総数	709	359	350	100.0%
高校進学者(全)	547	276	271	77.15
高校進学者(定)	23	9	14	3.24
就職者	125	68	57	17.63
その他	14	4	10	1.98



学 校 給 食 の 実 施 状 況

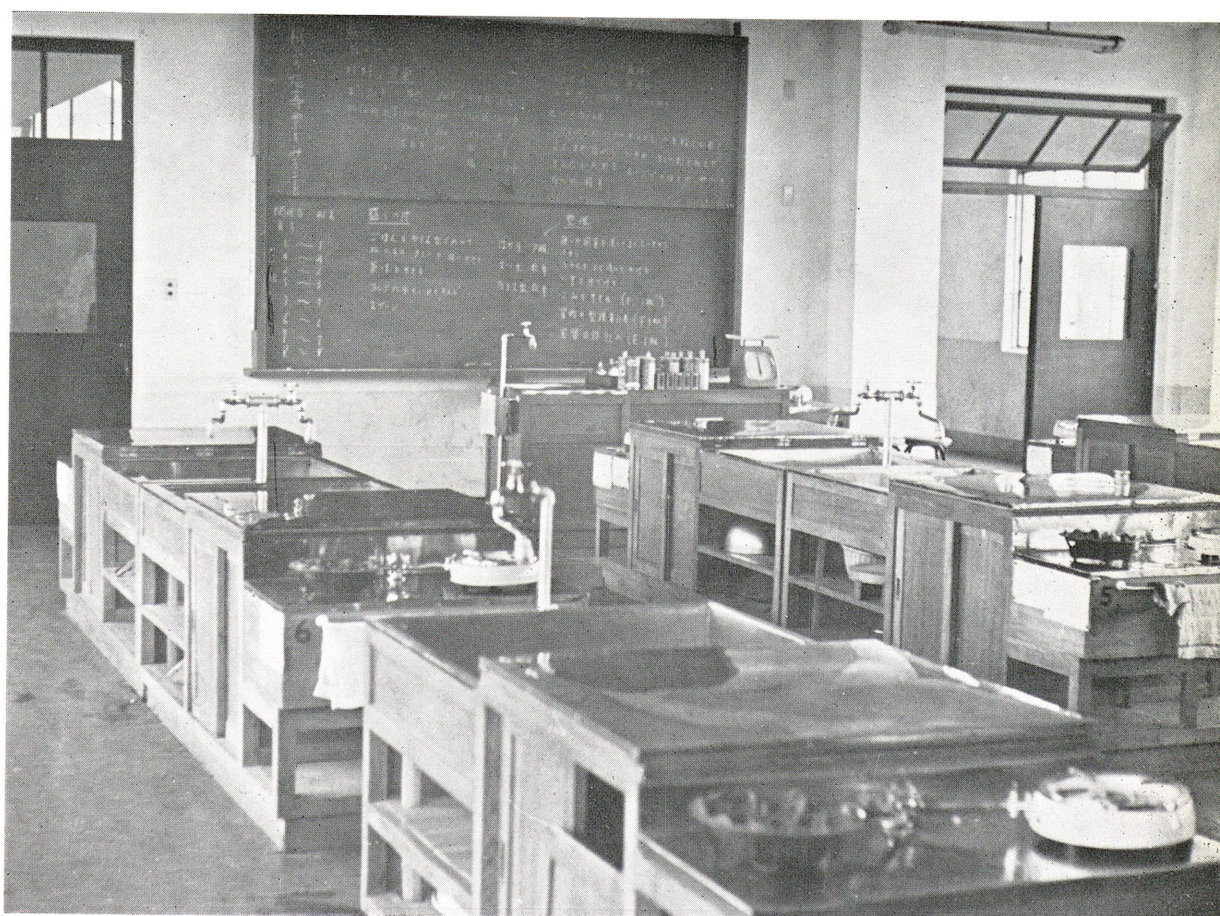
(37. 5. 31)

学 校 名	給 食 実 施 人 員			給 食 婦 栄養士		給 食 器 具 設 備 状 況				
	総 数	児童数	教職員数	総数	町費	町費	綜 合 調理機	食 器 洗浄機	食 器 消毒機	自動食器 洗浄機
日 野 第 一 小 学 校	1,033	1,000	27	5	5	1	1	1	—	1
日 野 第 二 小 学 校	452	432	16	3	3	1	1	1	—	1
日 野 第 三 小 学 校	534	511	19	3	3	1	1	1	1	—
日 野 第 四 小 学 校	520	498	18	3	3	1	1	1	1	—
日 野 第 五 小 学 校	1,106	1,070	30	5	5	1	1	1	1	—
潤 徳 小 学 校	655	627	23	4	4	1	1	1	1	—
平 山 小 学 校	379	360	15	3	3	1	1	1	1	—

学 校 施 設 の 状 況

(37. 5. 1)

学 校 名	校 舎	校 地	児童生徒数	児童生徒一人当り坪数	
				一 般 校 舎	校 地
日 野 第 一 小 学 校	1,217 ^坪	6,336 ^坪	1,000 ^坪	1.22 ^坪	6.34 ^坪
日 野 第 二 小 学 校	756	3,044	432	1.75	7.05
日 野 第 三 小 学 校	868	4,645	511	1.70	9.09
日 野 第 四 小 学 校	648	4,717	498	1.30	9.47
日 野 第 五 小 学 校	1,148	5,189	1,070	1.70	4.85
潤 徳 小 学 校	734	4,846	569	1.28	8.51
〃 分 校	42	195	58	0.72	3.36
平 山 小 学 校	605	1,806	360	1.68	5.02
日 野 第 一 中 学 校	1,205	5,802	1,034	1.16	5.61
日 野 第 二 中 学 校	1,358	5,870	1,210	1.12	4.85
七 生 中 学 校	633	6,161	529	1.20	11.65





小 中 学 校 プ ー ル 設 置 状 況

(37. 5. 1)

学 校 名	設 置 年 月	規 模	附 帯 設 備
日 野 第 一 小 学 校	昭 28. 7.	$25\text{m} \times 11.4 \times \begin{smallmatrix} 0.80 \\ 1.00 \end{smallmatrix}$ $10 \times 5 \times 0.50$ 小プール	脱衣所, 便所, シヤワー, 洗眼, 消毒槽
日 野 第 二 小 学 校	昭 30. 3.	同 上	同 上
日 野 第 三 小 学 校	昭 32. 8.	同 上	同 上
日 野 第 四 小 学 校	昭 34. 8.	同 上	同 上
日 野 第 五 小 学 校	昭 36. 8.	同 上	脱衣所, 便所(浄化装置) 洗眼, 消毒槽, シヤワー
潤 徳 小 学 校	昭 35. 8.	同 上	脱衣所, 便所, シヤワー, 洗眼, 消毒槽
日 野 第 二 中 学 校	昭 37. 8.	$25 \times 11.4 \times \begin{smallmatrix} 1.00 \\ 1.20 \end{smallmatrix}$	シヤワー, 洗眼, 消毒槽
七 生 中 学 校	昭 36. 8.	同 上	同 上

社 会 教 育

変動の非常にはげしい社会の環境が、人間生活を支配して世属の人間関係をも変えていくような世代に物の見方、考え方を考慮して、正しい方向に押し進めていく人間教育として、社会教育を推進させている。特に本町のように人口の急増と相まって急激に都市化されつつある現況に置かれている場合、マンネリズムに陥入ることなく時代的新感覚と未開拓分野に対する開発と独創的アイデアが要求される。そこで新しい意図によって、各種関係機関団体が一丸となった総合社会教育の方策を立て社会教育の進展を期している。

重 点 施 策

(1) 青少年教育の振興

(イ) 青少年の健全育成

青少年をとりまく各種団体と提携、総合計画の樹立、子供会の進展

(ロ) 青年学級の拡充

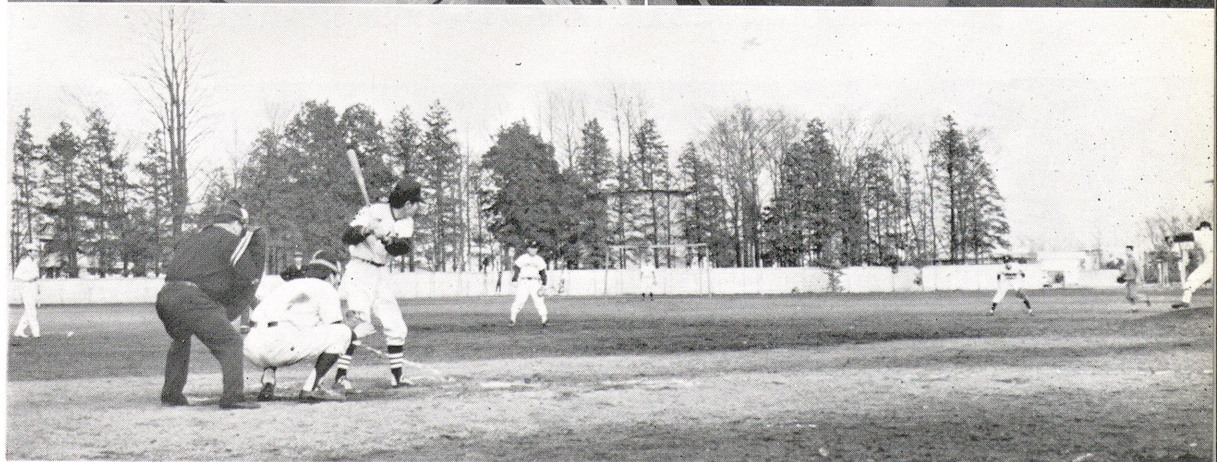
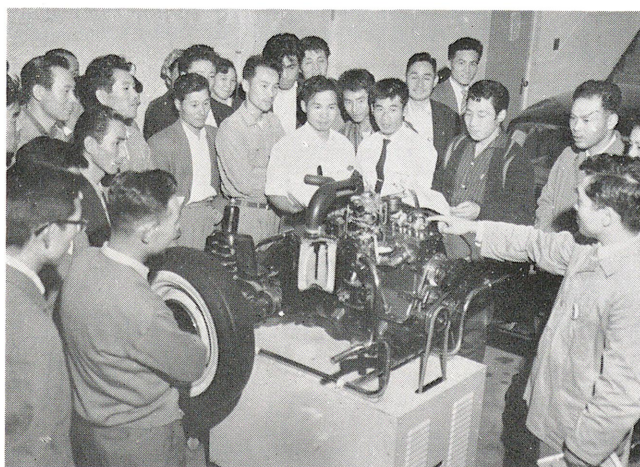
勤労青少年（特に中小企業従業員の職業技術教育）の生活実態と地域の実情に即した学級としての充実

(2) 成人教育の充実

成人学校の開設、文化教養講座の推進、婦人学級リーダー層の育成、自主学級の育成

(3) 社会体育の推進

スポーツ教室、青少年のための健全なる野外活動の奨励、スポーツ人口の拡大





社会教育活動

社会教育委員

昭和24年6月15日公布された社会教育法第15条の規定に基づいて設置条例を定め、定数30名、任期2年の社会教育委員を委嘱している。社会教育委員会議は第一分科会（文化）、第二分科会（体育）の2つに分れ、年5～8回開催しており、教育委員会の諮問に応じ企画、立案にあたっている。また社会教育事業の研究調査のための研修会、管外視察なども行なっている。

青少年委員

青少年の健全育成、子ども会の組織活動等の指導のために定数10名、任期2年の青少年委員を委嘱し、小学校地域を単位として活動している。

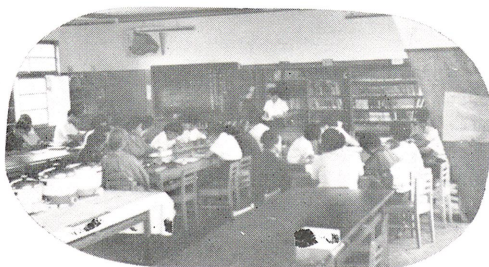
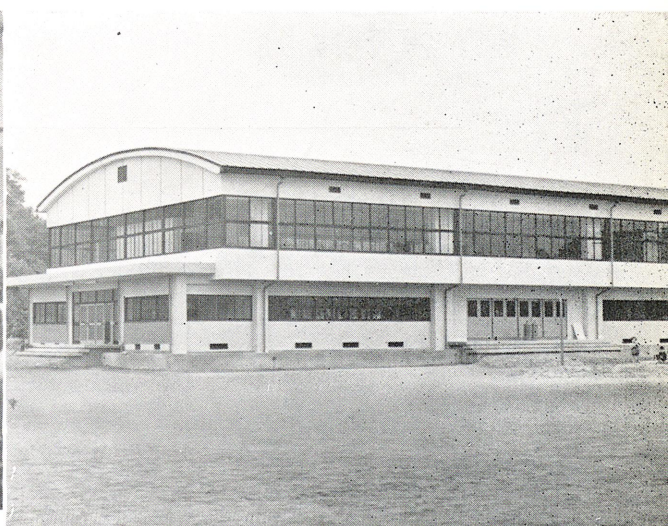
文化財専門委員

文化財の保護と調査研究のため定数10名、任期2年の文化財専門委員を委嘱している。



学級活動，文化活動

青年学級（文部省委嘱による職業青年学級），成人学校（文部省委嘱），婦人学級（文部省委嘱）等を開設する他，成人式典，青少年指導者講習会，読者ゼミナール，各種講演会，学校開放事業，青少年団体指導者講習会，青年学級生リーダー研修会，青年，婦人の国内研修会，英会話講座，婦人学級リーダー研修会，PTA中央研修会，新生活運動等の事業を行っている。



視聴覚教育活動

16%発声映写機 3台，8%撮影機 1台，幻燈機 1台，レコードプレーヤー 2台，テープレコーダー 2台，等所有 映写機操作技術者7名（教育委員会事務局）

文 化 活 動

文化の日を中心とした文化祭を主体としている。文化財としては国指定の国宝4件，都指定文化財4件と共に町指定重要文化財31件である。



社会教育関係団体

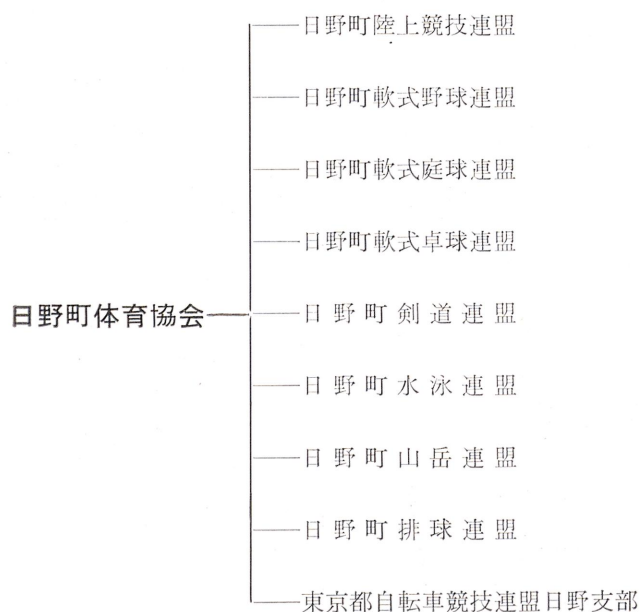
団 体 別	団体数	団 体 別	団体数
婦 人 団 体	9	文 化 団 体	8
青 少 年 団 体	13	日野町読書グループ	22
ボーイスカウト ガールスカウト	1	P T A	10
子 供 会	8		

社会体育活動

体育指導委員

スポーツ振興法第19条の規定に従い、定数 15、任期2年の体育指導委員を任命して、社会体育の振興を目的に各地区（小学校7地区）で活動を展開している。また自己研修のための研究集会、技術講習会にも参加している。

体育協会（体育連盟）の組織



スポーツ活動（体育行事）

スポーツ教室（水泳技術コース，青少年野外活動コース，卓球技術コース，スキー初心者技術コース）少年野球大会，春季山行，卓球大会（団体戦と個人戦）水泳大会，剣道大会，町内対抗野球大会，庭球大会，陸上競技大会，駅伝大会，スケート教室，スキー教室，等を町民一般，社会人，青少年を対象として実施すると共に，町民全般が参加出来るレクリエーション大会を7地区（小学校通学区別）に開催，親睦と体位の向上を計っている。指導者養成のため各種競技技術講習会は年回開催している。その他体育協会，各競技連盟が主催する各種体育行事と都民体育大会等えの中央大会の選手役員の派遣をも行い，社会体育を進展させている。



社 会 福 祉

生活保護受給者の状況

扶 助 の 種 類 年	生 活 扶 助				医 療 扶 助				光 の 家	
	世 帯		人 員		世 帯		人 員		世 帯	人 員
33	156		383		22		54			
	住宅	教育	住宅	教育	入院	外来	入院	外来		
34	81	11	302	11	23	2	23	2	77	77
35	82	5	283	5	23	5	23	5	72	72
36	80	6	293	6	15	4	15	4	74	74

37 年 度 保 護 状 況

区 分		月 別		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月
生 活 扶 助		世 帯 人	員	84	92	97	91	89	86	85	85
				302	326	240	317	317	305	298	301
医 療 扶 助	入 院	結 核	世 帯 人 員	9	7	7	7	7	8	7	7
				9	7	7	7	7	8	7	7
	精 神	世 帯 人 員		12	11	12	13	12	15	15	15
				12	11	12	13	12	15	15	15
	そ の 他	世 帯 人 員		10	13	11	10	10	10	11	12
				11	13	13	10	10	10	11	12
入 院 外 (単 給)	結 核	世 帯 人 員		—	—	—	—	—	—	1	2
				—	—	—	—	—	—	1	2
	そ の 他	世 帯 人 員		2	1	—	1	1	1	1	2
				2	1	—	1	1	1	1	2

準 保 護 世 帯 の 状 況

世 帯 数	年	昭和 33 年	昭和 34 年	昭和 35 年	昭和 36 年
	世 帯 数	46	42	78	69

募 金 状 況

年		33	34	35	36	37
募金別						
日赤募金	目募募	204,600円	205,100円	205,200円	232,700円	252,000円
	標金	215,665	220,349	210,014	250,440	275,277
	額率	105%	107.4%	102.4%	105.2%	109.2%
共同募金	目募募	277,400	275,980	289,080	294,769	449,771
	標金	255,356	287,929	249,512	281,058	428,053
	額率	92%	104%	86.3%	95.3%	95.2%
歳末助け合い募金	目募募	140,000	140,000	150,000	—	—
	標金	155,696	162,267	154,660	208,978	480,907
	額率	111%	115.9%	103.1%	—	—

敬 老 金 支 給 状 況

年		33	34	35	36	37
区 分						
現金支給者		280人	294人	331人	328人	382人
現金支給額		560,000円	588,000円	662,000円	656,000円	764,000円
現物支給者		13人	18人	16人	18人	18人
備 考		現物は生活保護者に支給				



福 祉 年 金 受 給 状 況

年	受 給 権 者 現 況					異 動 事 項 累 計				
	区 分	全支給	一部支給	全停止	計	受付数	転入者	死亡者	転出者	未支給
36	老 齢	383人	56人	121人	560人	701	46	99	17	—
	障 害	127	2	2	131	151	30	2	4	—
	母 子	32	—	1	33	47	2	—	3	—
	計	542	58	124	724	899	78	101	24	—
37	老 齢	337	73	207	616	792	64	111	25	38
	障 害	145	2	4	151	179	42	—	4	—
	母 子	28	—	1	29	53	2	—	3	—
	計	510	75	211	796	1,024	108	111	32	38

年金

拠出制国民年金適用状況

年	区分	計	強制加入	若年任意	高年任意	法定免除
36		4,491人	2,814人	1,042人	462人	173人
37		508	373	124	—	11

年金保険料納付状況

年	区分	種別	枚数	金額
36		100円	9,294枚	929,400円
		150	12,005	1,800,950
		200	40	8,000
		10	1	10
		計	21,340	2,738,160
37		100	14,956	1,495,600
		150	21,649	3,247,350
		200	269	53,000
		10	92	920
		計	36,962	4,796,870

身体障害者現況

区分	年	昭和35年	昭和36年	昭和37年(10月末)
障害者台帳登載数		—	—	344
第一種重障害者		—	—	182
第二種軽障害者		—	—	162
障害福祉年金受給者		—	—	151
割引証使用状況 単独用		109	256	133
〃 介護用		412	399	330
他町村よりの転入者		5	33	19

国民貯蓄組合

貯蓄組合団体状況

年	設立数	団体名
27	1	七生婦人会
32	3	日野自動車, 日本篩絹, 振興信用組合日野支店
33	1	神鋼電機
34	2	野村会, 日野町農業協同組合
35	3	小西六写真工業, 日野町婦人会, 日興会
36	2	帝国人造絹糸, 八千代会
37	6	千代田自動車, 羽田ヒューム管, 八王子信用金庫, 丸井, 第一銀行, オリエント時計

貯蓄額のうつりかわり

名 称	年	35	36	37
日 野 自 動 車 K K		156,367千円	201,095千円	269,599千円
日 本 簡 絹 K K		6,678	6,698	9,820
振興信用組合日野支店		276,285	425,333	273,439
神 鋼 電 機 K K		9,353	14,043	22,427
七 生 婦 人 会		3,316	4,381	—
野 村 証 券		430	1,110	—
小西六写真工業 K K		43,132	61,089	115,148
日 野 町 婦 人 会		485	866	1,279
日 興 証 券		1,860	4,980	—
帝国人造絹糸 K K		—	8,645	22,591
千代田自動車 K K		—	—	7,931
第一銀行日野支店		—	—	5,933
〃 (窓口組合)		—	—	115,972
日野町農業協同組合		—	—	71,769
丸 井 K K		—	—	587
羽田ヒューム管 K K		—	—	3,276
オリエント時計 K K		—	—	11,749
八王子信用金庫		—	—	105,946

共 同 作 業

ラミネート袋作業状況

(37. 8 ~ 38. 1)

区 分	月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
作 業 人 員		22人	17人	14人	13人	13人	13人
受 給 材 料		135,000枚	120,000枚	100,000枚	85,000枚	85,000枚	80,000枚
製 品 高		128,650枚	113,730枚	96,900枚	84,220枚	85,690枚	84,500枚
支 給 金 額		12,865円	11,373円	9,690円	8,422円	8,569円	8,450円

ナフタリン作業状況

年	区分	作 業 人 員	受 給 材 料	製 品 高	支 給 金 額
36		139人	1,250袋	1,173袋	138,830円
37		149	690	746	147,520

人 造 竹 皮 作 業 状 況

年	区分	作 業 人 員	受 給 材 料	製 品 高	支 給 金 額
36		255人	4,150,000枚	3,770,000枚	763,327円
37		199	3,200,000	3,250,000	655,181

社会福祉施設

措置児童の推移

(各年 12 月 1 日 現在)

施設名	33	34	35	36	37
総 数	108人	144人	178人	303人	336人
日 野 保 育 園	2	26	33	31	36
日 野 第 二 保 育 園	18	34	39	32	36
至 誠 第 二 保 育 園	23	47	50	56	41
多 摩 こ ば と 保 育 園	33	16	25	24	21
町 立 と よ だ 保 育 所	—	—	—	60	80
町 立 た か は た 保 育 所	—	—	—	100	100
町 立 多 摩 平 保 育 所	—	—	—	—	20
日 野 台 保 育 園	3	(廃 園)	—	—	—
と き わ 保 育 園	29	21	31	(廃 園)	—
共 勵 保 育 園	—	—	—	—	2

児童措置費の推移

区 分	35	36	37
措 置 費 総 額	1,535,230円	2,244,360円	2,389,890円
国 庫 負 担 額	1,228,184	1,795,488	1,911,912
都 費 "	153,523	224,436	238,989
町 費 "	153,523	224,436	238,989



国民健康保険

当町の国民健康保険は、昭和33年2月1日の旧日野町と隣接旧七生村との合併によって、新らしく日野町国民健康保険として発足しているが、旧両町村は共に戦時戦後の混乱時代の苦難を経て来ている。すなわち、旧日野町に於ては、昭和18年4月組合経営として開始、昭和25年3月経営不能により解散したが、昭和27年6月、町村公営の法定原則によって再び開始した。又旧七生村に於ては昭和18年3月、信用販売購売利用組合（農業協同組合の前身）で代行事業として開始、昭和25年10月公営に移管された。

被 保 険 者 の 加 入 状 況

(37. 12. 1現在)

区 分	世 帯 数	人 口
町 の 世 帯 数 及 び 人 口	12,902	51,206
被 保 険 者 の 世 帯 数 及 び 人 口	2,626	9,948
加 入 割 合	20.35	19.42

運 営 協 議 会 の 構 成

代 表 区 分	人 員
被 保 険 者 を 代 表 す る も の	3 名
療 養 取 扱 機 関 を 代 表 す る も の	3 名
公 益 を 代 表 す る も の	3 名

保 険 の 給 付

1) 療養の給付

- A) 給付範囲 制限なし
 B) 給付期間 転帰まで
 C) 給付割合 { 世帯主 7割
 家 族 5割

2) 任意給付

- A) 助産費 1件 1,500円
 (12月1日より 2,000円)
 B) 葬祭費 1件 2,500円

保 険 給 付 状 況

区 分	件 数	日 数	費 用 額	保 険 者 負 担 分	被 保 険 者 負 担 分	結 核 予 防 法 負 担 分	生 活 保 護 法 負 担 分
療 養 の 給 付			円	円	円	円	円
総 計	30,495	146,207	47,303,106	26,387,348	20,200,602	528,082	187,074
入 院	833	12,733	13,646,048	7,762,729	5,646,884	49,802	186,633
入 院 外	23,854	107,309	26,393,439	14,595,842	11,318,876	478,280	441
歯 科	5,805	26,165	7,262,845	4,028,390	3,234,455	—	—
薬 剤	3	—	774	387	387	—	—
総 計	30,800	—	48,124,945	—	—	—	—
療 養 費	94	—	437,839	246,510	191,329	—	—
療 養 諸 費	30,589	—	47,740,945	26,633,858	20,391,931	528,082	187,074
助 産 費	131	—	190,500	—	—	—	—
葬 祭 費	80	—	193,500	—	—	—	—

保 險 税

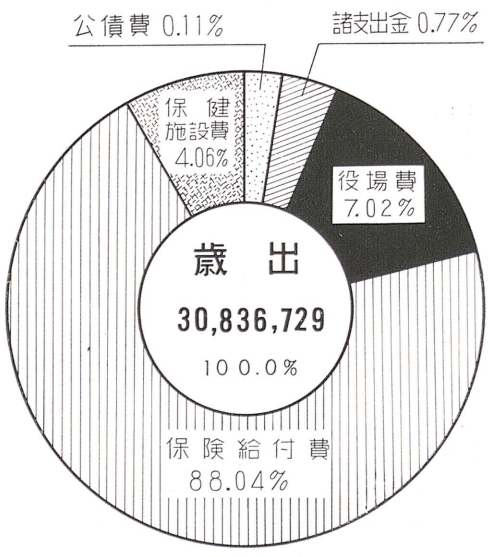
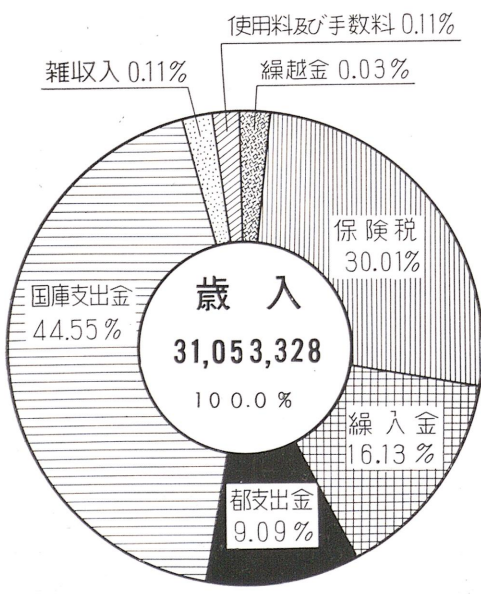
賦 課 割 合 及 び 税 率

区 分	賦 課 割 合	税 率
所 得 税	4 0 %	総所得額—基礎控除額の $\frac{1.5}{100}$
資 産 税	1 0 %	固定資産税額（土地、家屋）の $\frac{9}{100}$
均 等 割	2 5 %	被 保 険 者 一 人 に つ き 230円
平 等 割	2 5 %	一 世 帯 に つ き 990円

賦 課 期 日 4 月 1 日

納 期 4 月, 6 月, 8 月, 10 月, 11 月, 12 月, 2 月…の 6 期（38 年度から 11 月が加わり 7 期となる）

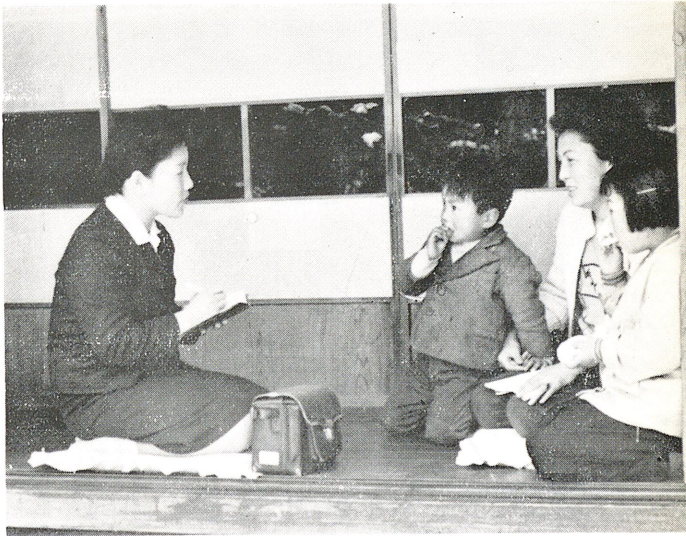
36 年 度 収 出 状 況



保健婦活動状況

家庭訪問指導件数

総計	乳幼児	妊産婦	妊婦	調結	核成人病	その他
444	47	13	25	142	182	35



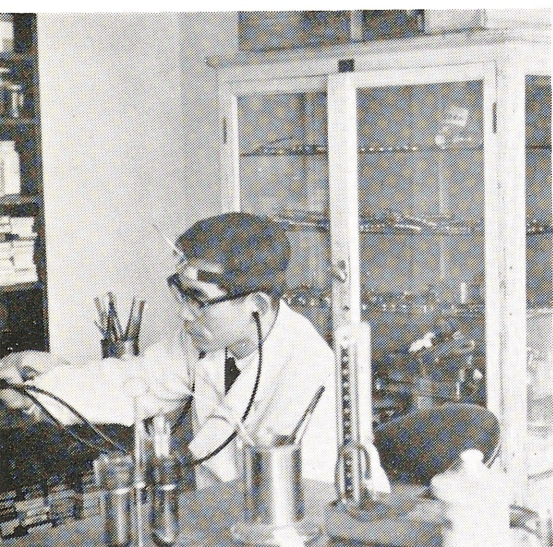
集団指導件数

総計	成人病	家族計画	乳幼児	その他
4,560	20	178	4,360	--



直営診療所規模

名称	開設年月日	敷地	建坪	病床数	診療科目	職員数				
						総計	医師	看護師	事務	その他
日野町国民健康保険診療所	昭和30.4.1	坪400	坪183.5	14	内、外、皮、泌、産婦人科	9人	2人	4人	2人	1人



診 療 状 況

種 別		件 数	日 数	費 用 額
総 計	入 院	58	443	368,720円
	入 院 計	5,047	19,913	5,265,607
	院 外	5,105	20,356	5,634,327
国 庫 診 療	入 院	13	89	66,259
	入 院 計	1,230	4,996	1,447,369
	院 外	1,243	5,085	1,513,628
そ の 他 診 療	入 院	45	354	302,461
	入 院 計	3,817	14,917	3,818,238
	院 外	3,862	15,271	4,120,699

事業所

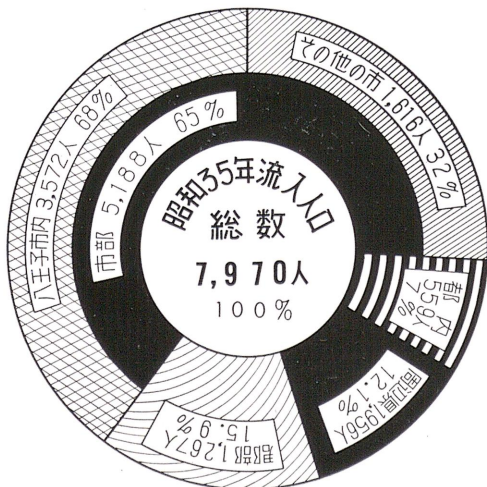
産業別事業所数及び従業者数のうつりかわり

産業大分類	昭和 29 年		昭和 32 年		昭和 35 年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	491	7,166	628	10,256	674	11,876
鉱業	2	10	1	x	—	—
建設業	25	212	42	208	45	256
製造業	54	5,596	77	8,056	81	9,364
卸売および小売業	272	698	360	957	383	1,051
金融および保険業	4	52	5	27	1	x
不動産業	5	18	7	58	4	11
運輸通信およびその他公益事業	2	71	4	132	10	251
サービス業	127	509	2	8	3	12
			130	810	147	931

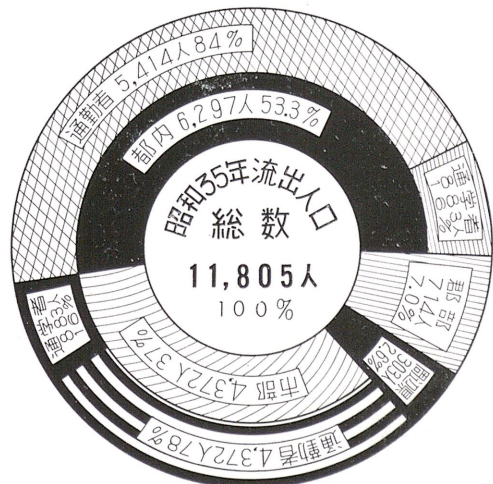
産業別事業所及び法人別状況

産業大分類	総数		(内) 法人	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	674	11,876	142	10,120
鉱業	—	—	—	—
建設業	45	256	11	179
製造業	81	9,364	42	9,160
卸売業, 小売業	383	1,051	58	322
金融保険業	1	x	1	x
不動産業	4	11	2	x
運輸通信業	10	251	9	245
電気, ガス, 水道業	3	12	2	x
サービス業	147	931	17	204

町内への流入人口



町外への流出人口



農 業

農家数と農業人口及び耕地面積のうつりかわり

年	農 家 数			農 家 人 口			經 営 耕 地 面 積				
	総 数	専 業	兼 業	総 数	1農家 当り	対人口 比%	総 数	田	畑	樹園地	1農家 当り
							ha	ha	ha	ha	ha
33	1,086	411	675	6,747	6.6	22	781.84	373.00	329.26	79.58	0.72
34	1,099	383	716	6,818	6.2	20	777.61	382.21	314.32	81.08	0.70
35	1,119	274	845	6,801	6.0	17	777.66	383.74	318.70	75.22	0.69
36	1,097	301	796	6,671	6.0	14	754.35	379.48	301.91	72.96	0.69
37	1,087	249	832	6,515	5.9	13	752.27	380.67	300.02	71.56	0.69

農業用原動機及び動力用農機具の所有状況

(37. 2. 1)

種 別	動力耕うん機		農用貨物車		原 動 機		動 力 用 農 機 具						
	大 型 (5馬力以上)	小 型 (5馬力未満)	小型トラック	オート三輪車	発動機	電動機	脱穀機	穀摺機	噴霧機	撒粉機	精米機	なわな機	カッター
所 有 農家数	実 数	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
	232	381	32	220	786	437	865	864	103	49	391	167	140
台 数	実 数	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
	110	343	32	220	411	735	824	707	824	707	316	153	138

(註) 台数は共有も含む

家 畜 飼 育 状 況

(37. 2. 1)

種 別	乳用牛	役肉用牛	馬	豚	めん羊	山 羊	兎	にわとり
農 家 数	実 数	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
	53	66	18	161	23	35	8	514
頭 羽 数	実 数	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
	191	67	18	418	36	35	12	22,695

工 業



業種別生産額及び従業員数

(36. 12. 31)

業 種 別	工 場 数	従 業 員 数	生 産 額
総 数	65	13,132人	46,910,038千円
食料品製造業	3	86	45,230
繊維工業	7	293	283,863
窯業土石製品製造業	4	312	445,049
化学工業	4	2,053	4,956,018
鉄鋼製品製造業	4	267	599,819
輸送機器製造業	17	5,768	34,559,594
電気機械器具製造業	18	2,598	4,089,947
時計器具製造業	12	1,755	1,930,518

年次別工業生産額

(37. 12. 31)

年	工場数 (A)	従業員数(B)	出荷額 (C)	工場平均 $\frac{B}{A}$	工場平均 $\frac{C}{A}$	従業員平均 $\frac{C}{B}$
			千円		千円	千円
昭和 25 年	38	4,585	8,450,314	126	243,427	1,843
昭和 28 年	42	5,182	8,800,213	123	209,528	1,698
昭和 30 年	55	7,510	12,474,024	136	226,800	1,660
昭和 32 年	59	8,090	19,363,048	137	328,322	2,390
昭和 35 年	61	10,948	30,755,879	179	504,194	2,895
昭和 36 年	65	13,132	46,910,038	328	768,647	3,571

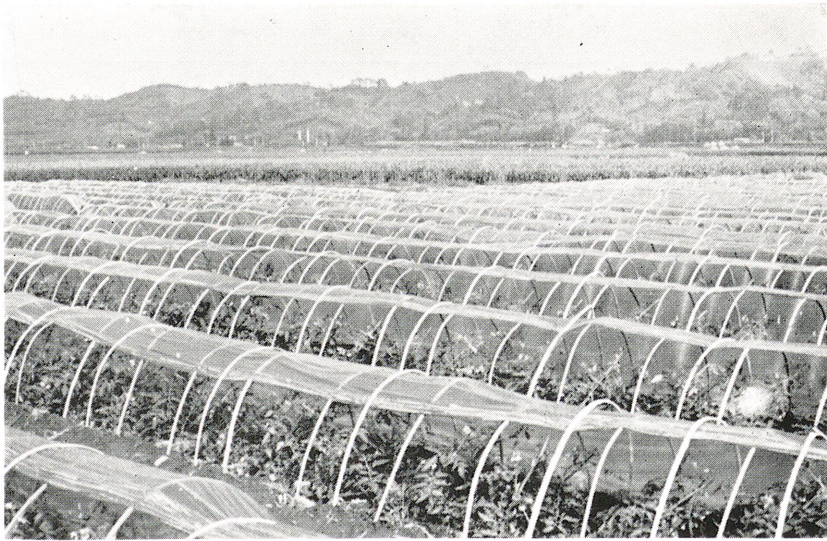
商 業



商店数及び販売額

(35.7.1)

業 種 別	商 店 数	従 業 者 数	年間商品販売額
総 数	382	1,051	1,381,516千円
卸 売 業	9	36	102,000
織物、衣服、身のまわり品、 小売業	37	108	115,313
飲 食 品 小 売 業	221	619	818,620
自 転 車 荷 車 小 売 業	14	29	29,044
家 具 建 具 什 器 小 売 業	38	96	122,278
そ の 他 の 小 売 業	63	163	194,261
飲 食 店	45	145	76,409



農作物の種類別収穫農家数および収穫面積

(37. 2. 1)

作物		収穫農家数	収穫面積
水陸	稲	996	367ha
	稲	616	67
麦類	小裸大	848	131
	麦	104	11
	麦	519	70
いも類	かば	635	25
	いしよ	739	30
まめ類	あだそ	416	8
	いずの	115	4
	未成熟他	126	3
果菜類	なと	467	9
	きす	146	7
	すの	346	10
	すの	310	32
	すの	74	4
工業作物類		210	4
根菜類	だご	649	44
	いん	325	8
	んと	277	4
	の	445	9
	の	89	2
葉茎菜類	ね	401	10
	白	244	6
	菜	137	3
	小	177	4
	の	134	3
	甘	123	7
	ほ	196	6
	そ	103	2
	菜		
	菜		
洋菜類		42	1
果樹類	な	72	12
	の	41	4

中小企業金融対策

商工業を営む中小企業の生産、技術の革新によって、経済活動は増大しているが、企業数の過半数以上を占める中小企業は大企業に比し恵まれていないので、これら中小企業の事業を育成、振興せしめるため、制度金融の活用によって合理化を期している。

小口事業資金貸付状況

年	申 込 数		融 資 数	
	件 数	金 額	件 数	金 額
36	26	5,850千円	13	2,750千円
37	26	5,650	15	2,850

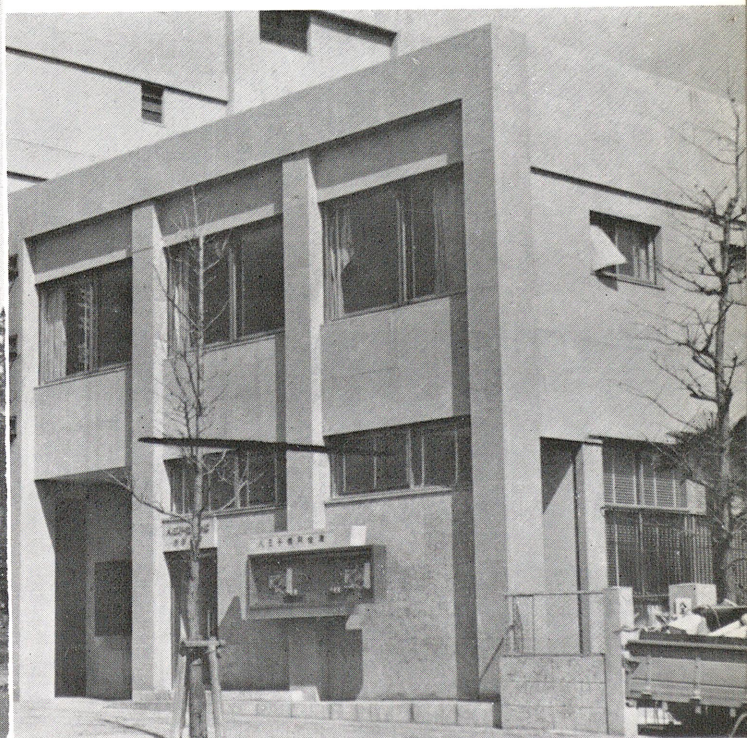
金融機関名

振興信用組合日野支店

八王子信用金庫豊田出張所

富士銀行立川支店

三菱銀行立川支店





日野自動車工業株式会社

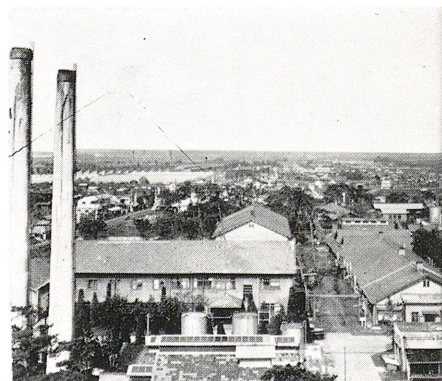
明治43年の東京瓦斯電気株式会社を前身として創業し、大正6年から自動車の生産を続けている。

当工場は昭和15年に完成し、戦時中は主として軍用車輛を製造していたが、戦後大型バス、トラックの生産を開始し、現在では乗用車コンテッサ、ルノーを始め、いろいろの自動車を造っている。

特に当社の大型バス、トラックは全国各地で活躍している。総面積約50万平方米、建坪約17万平方米あり、従業員は5,000人を数えている。

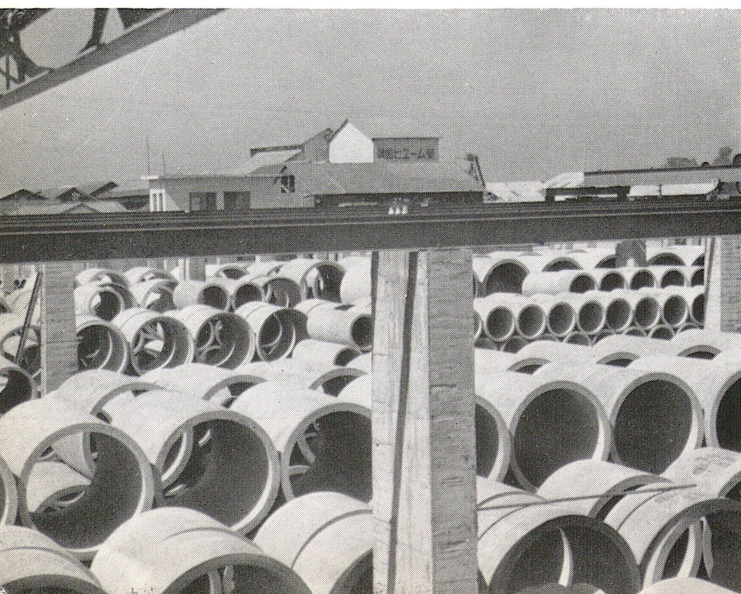
日本篩絹株式会社

当社の主要製品である製粉用篩絹の生産は従来スイスが世界的に独占していたが、その頃の日清製粉株式会社々長正田貞一郎氏が国産化を計画し、昭和9年11月同社の傍系会社として設立された。以来研究を重ねた結果、篩絹は勿論、ナイロンその他合成繊維に依る各種工業用資材を生産し、製品は国内大製粉会社並びに各業界の有力会社に納入し、又世界各地（アメリカ、カナダ、南米、濠洲、フィリッピン、ヨーロッパ、中近東台湾、韓国、アフリカ等）へ輸出している。



小西六写真工業株式会社

日野台には非常に質の良い水が豊富に出る小西六写真工業株式会社日野工場が建16万平方米、建物は6万平方米、従業員う白黒やカラーのフィルムはもとより、映空用等すべてのさくらフィルムが透明なべ売り出されている。



羽田ヒューム管株式会社

当社は大正15年に今の羽田飛行場の近くで創業し、昭和12年に砂利の多量に採れる現在の多摩川の畔に移った。

資本金は2億円。敷地は約43,000平方米、従業員は約200人で月産4,000トンである。

ヒューム管とは円心力を利用して造る鉄筋入りのコンクリート管のことで、「ヒューム」とは考案したオーストリア人の名前である。内径は75号から2,300号まであり、上下水道、用水、工場導排水用等に用いられている。

富士電機製造株式会社豊田工場

富士電機豊田工場は産業の近代化に必要ないろいろな計器、オートメーション装置を造る工場として日本有数のものです。

工場は精密な計器を造るため特に清潔に保たれるよう考えられています。

心の注意で計器が造りだされてゆきます。

ここで造られた計器は製鉄、化学、電力等全国各地の主要産業工場で働き、また海外にも輸出されて好評を得ています。



日野工場

るので、有名な「さくらフィルム」を製造されている。化学研究所もあり、敷地約2,000人の立派な工場である。カメラで映画用、レントゲン用、印刷用、学術用、航空から一貫してつくられ、遠く海外まで



神鋼電機株式会社

当社は大正6年三重県に神戸製鋼鳥羽工場が建てられたのがその始めである。

東京工場は昭和18年に日野町に建てられた。その後同社の電機部門が独立して現在の神鋼電機と云う名称に変わった。製品はモーター、発電機産業用の車、レジスター、振動機器等で従業員は約4,700人で資本金は30億円である。

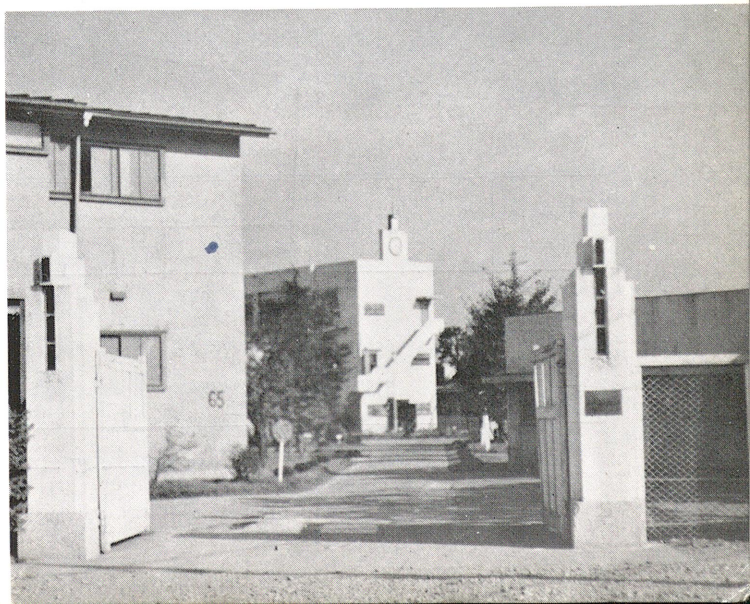
事業所は鳥羽、伊勢、東京、大阪。他6カ所にある。

オリエント時計株式会社日野工場

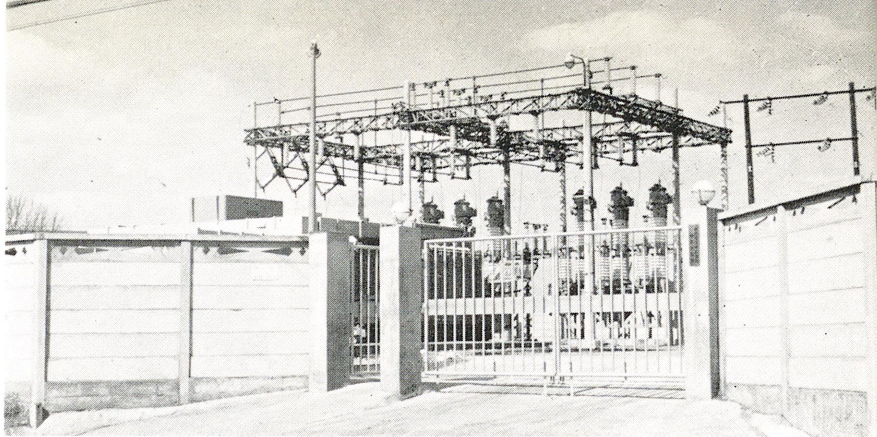
当社は昭和25年7月事業を開始し、今年で13年になる。

工場は秩父、奥多摩の連山を背景とし多摩の清流に臨み、精密工業には最適な環境のなかで約1,600名の従業員が腕時計の生産に従事している。

昭和32年には国産時計として、アメリカ、カナダに多量輸出し、好評を博している。この貿易の自由化に際して更に製品の向上を期し、諸外国品に劣らない優秀な時計の生産に努力を続けている。



電力



電 燈 電 力 の 契 約 状 況

期 別	3 2 年		3 7 年	
	契 約 口 数	需 用 高	契 約 口 数	需 用 高
契約種別				
定 額 電 灯	600 口	1,485 灯	1,252 口	1,549 灯
従 量 電 灯 (甲乙)	4,450	—	11,439	—
従 量 電 灯 (甲)	47	370 KW	171	997 KW
臨 時 電 灯	5	20 灯	—	—
電 灯 計	5,102	—	12,862	—
業 務 用 電 力	1 口	44 KW	10 口	897 KW
低 圧 電 力	142	674 //	350	2,313 //
高 圧 電 力 (500K未満)	5	946 //	23	2,693 //
大 口 電 力 (500K以上)	3	5,400 //	4	14,150 //
臨 時 電 力	1	3 //	—	—
電 力 計	152	7,067 //	387	20,053 //



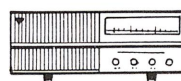
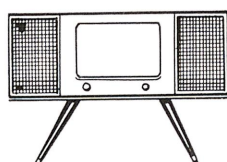
ガス

ガ ス の 需 要 状 況

年	需 要 戸 数	消 費 量			
		工 業 用	家庭及営業用	そ の 他	計
34	3,499	474,482M ³	3,242,298M ³	237,243M ³	3,954,023M ³
35	4,511	644,625	4,404,944	322,313	5,371,882
36	5,378	718,486	4,909,652	359,243	5,987,381

テレビ・ラジオ普及状況

(日本放送協会調)



昭和 34 年	3,760	4,866
昭和 35 年	6,359	4,189
昭和 36 年	8,563	3,686

煙草消費状況(年間)

(37.11 末)

品 目	本 数	金 額	1 人 当 り 消 費 量
朝 日	220,800 本	331,200 円	4.4
ピ ー ス(50)	135,000	556,000	2.7
ピ ー ス(10)	14,763,900	59,055,600	298.8
ロ ー ン	200,800	502,000	4.1
光	466,600	1,339,800	9.0
パ ー ル(20)	1,331,000	3,992,400	36.9
い こ い	30,475,800	78,939,700	618.9
み ど り	3,720,800	9,302,000	75.3
新 生	23,512,800	47,025,600	475.9
ゴールデンバット	1,631,200	2,446,800	33.0
き き ょ う	162,300	315,600	3.2
み の り	131,100	196,650	2.6
ス リ ー エ ー	2,551,600	7,692,000	51.6
ハ イ ラ イ ト	6,557,600	18,924,000	132.7
桃 山 (50)	23,000	69,500	0.5
〃 (30)	16,800	50,400	0.3
日 光	28,600	35,750	0.6

酒類消費状況(年間)

(37.11)

種別 項目	清 酒			合成清酒	しょうちゆ う みりん	ビ ー ル	洋 酒	雑 酒
	特 級	1 級	2 級					
年間消費量	66,8619.9 ℓ	171,934.5 ℓ	2,222,385.1 ℓ	199,135.7 ℓ	272,714.4 ℓ	32,710,037.8 ℓ	298,762.3 ℓ	53,905 ℓ
一世帯当り	5.2	13.3	172.3	10.5	21.1	2,705	24.7	4.2



国 道 と 都 道

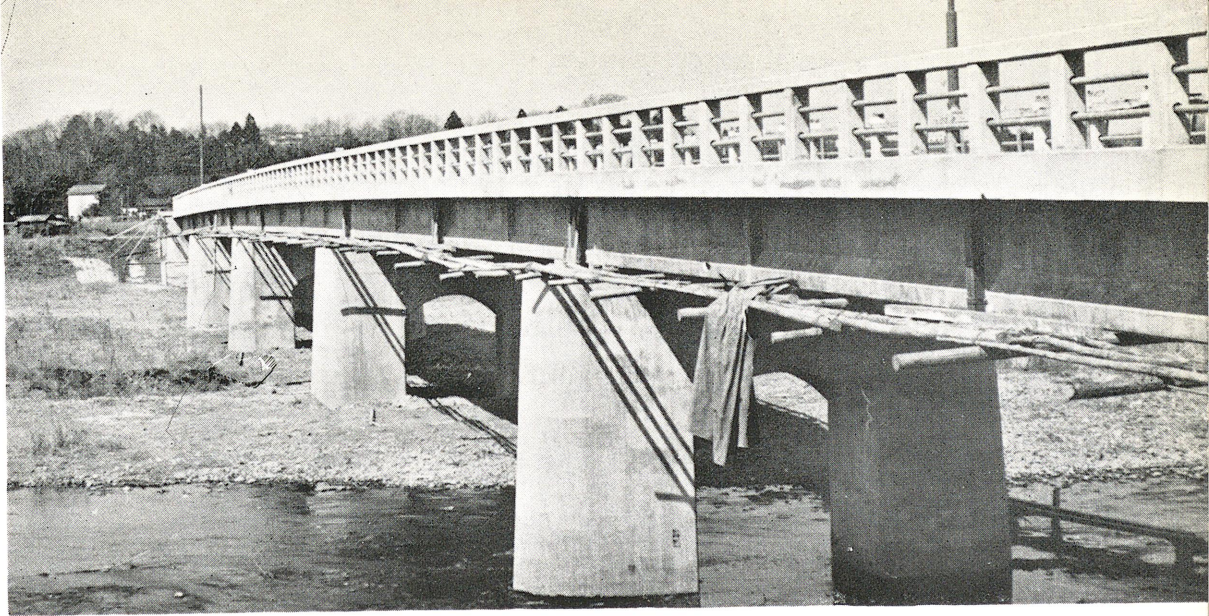
種 別	路 線 名	実 延 長	構 成 比
総 数		27,862.5 M	100 %
国 道	20 号線 東京—塩尻線	4,299.0	15.4
地 方 道	38 号線 府中—相模原	197.0	0.7
都 道	87 号線 稲城—日野	4,785.0	17.2
"	104 号線 相模原—立川	5,805.5	20.8
"	105 号線 鶴川, 平山, 八王子	4,593.0	16.5
"	109 号線 豊田—高幡	2,752.5	9.9
"	119 号線 洵上—日野	1,775.0	6.4
"	123 号線 上館—日野	3,655.5	13.1

幅 員 別 道 路 状 況

路 線	総実延長	幅 員 別 内 訳							舗 装 延 長
		10.0 m 以上	7.5 m 以上	6.5 m 以上	5.5 m 以上	4.5 m 以上	3.6 m 以上	3.5 m 未満	
総 数 { 実 数 構成比	302,061 100%	4,299 0.14%	15,045.5 5%	672 0.2%	10,683.5 4.6%	5,078 1.7%	25,069 8.3%	241,214 80%	36,318
町 道 { 実 数 構成比	274,396 100%	—	800 0.3%	672 0.2%	3,338 1.2%	3,303 1.2%	25,069 9.2%	241,214 87.9%	13,230
都 道 { 実 数 構成比	23,366 100%	—	14,245.5 61%	—	7,345.5 31.5%	1,775 7.5%	—	—	18,789
国 道 { 実 数 構成比	4,299 100%	4,299 100%	—	—	—	—	—	—	4,299

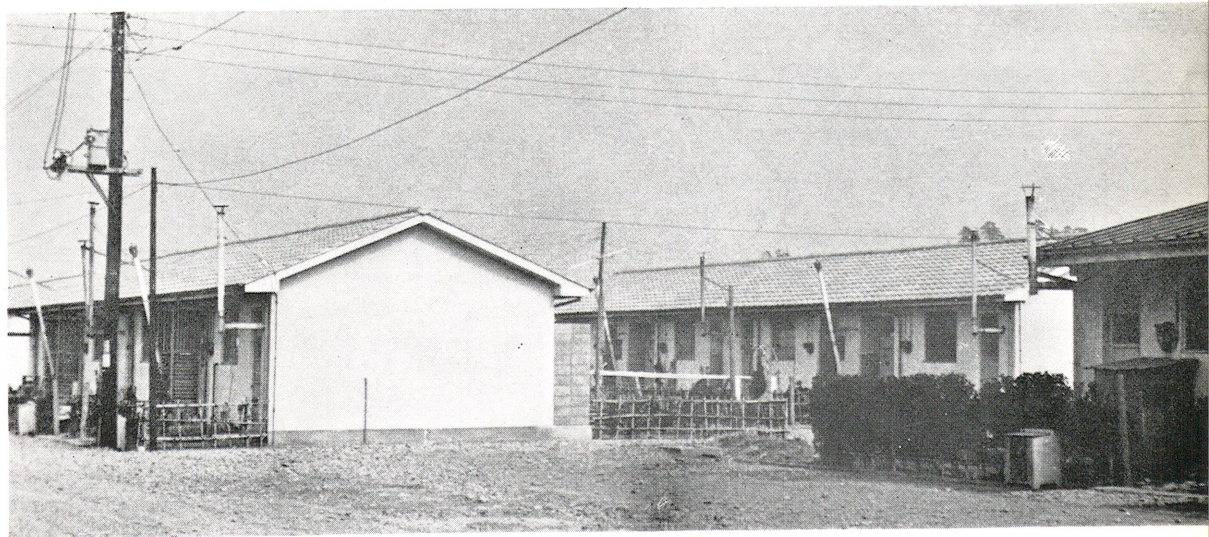
道路舗装工事費と延長数

年	簡 易 舗 装		コ ン ク リ ー ト 舗 装		金 額
	延 長	面 積	延 長	面 積	
34	2,184.5 m	9,064 m ²	— m	— m ²	千円 3,797
35	2,355.6	9,577.3	—	—	4,686
36	4,362.5	15,144.2	29	63.8	8,361
37	878.7	3,427.8	—	—	2,454



橋 梁 数

種 別	総 数	永 久 橋	木 橋
町 道	124	117	7
都 道	30	30	—



町 営 住 宅 の う つ り か わ り

年	戸 数			団 地 名	請 負 額
	簡 耐	木 造	合 計		
33	0	40	40	向 川 原 団 地	13,240 千円
34	10	20	30	"	11,613
35	40	12	52	"	23,780
36	40	10	50	向川原, 高幡, 下田団地	28,625
37	40	0	40	新 田 団 地	24,130

町 営 住 宅 の 容 積 率

年	種 別	構 造 別	型 式	戸 数	一 戸 当 実 面 積	延 べ 面 積 の 合 計	敷 地 面 積
33	第一種	木 造	1 戸 建	40	37.71m ²	1,388.4m ²	11,471.12m ²
34	"	木 造 耐 簡	(木) 1 戸 建 (簡) 4 戸 建	20 10	35.27 34.71	694.2 352.7	7,547.14
35	"	"	" "	12 40	34.71 35.21	416.52 1,408.40	12,925.64
36	"	"	" "	10 40	35.21 34.71	1,408.40 347.10	63,446.71
37	"	簡 耐	4 戸 建	40	36.00	1,440.00	7,363.00

町 営 住 宅 公 募 状 況

年	公 募 数	応 募 数	応 募 率
35	52	976	18.76
36	50	1,288	25.76
37	(建 設 中)		



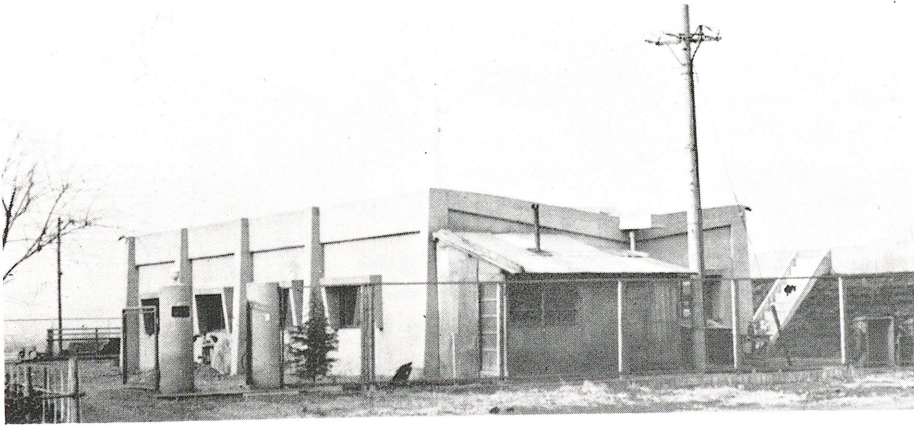
町 営 住 宅 抽 せ ん 風 景

上 水 道

本町の上水道は昭和34年、当町大坂西の標高 160 米の高台に深度 160 米の第一水源地として着。工翌35年には第 2 水源地の調査を行い、昭和36年に着工し、現在給水人口も約 7 千人に達し逐次給水範囲を拡張しつつある。

年	給 水 関 係
35	3,080 人
36	5,668 人
37	6,908 人

上水道浄水場



浄 水 場 施 設

場 所 日野町大坂西 5,646 番地

モーター 3 台 (11KW)

敷 地 3,300 平方米

揚水量 1.0 米/分

水源所在地

第一水源……浄水場構内

第二水源……第一水源より約 600 米離れた場外に設置し着水井に導く

多 摩 平 出 張 所

昭和33年日本住宅公団により団地の造成と共に水道事務所が設置されたが、その後昭和38年2月1日、町に移管された。

場 所……日野町大字豊田山王上 1,595 番地

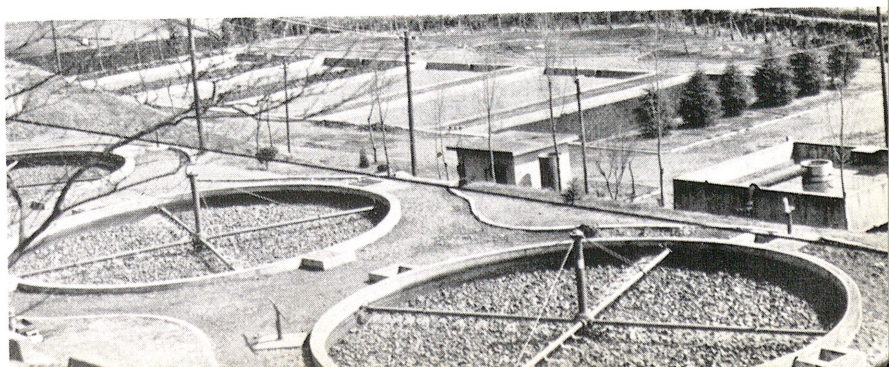
敷 地……8,910 平方米

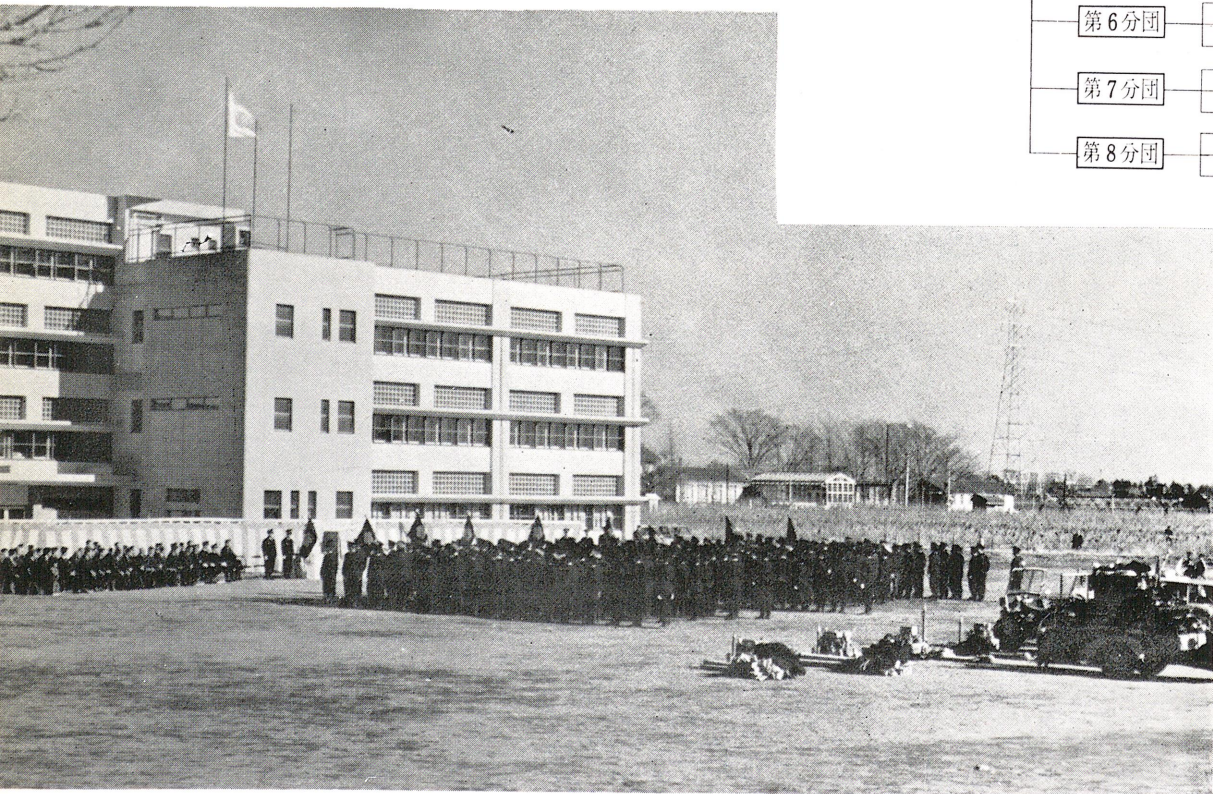
給水人口……2 万人

下 水 道

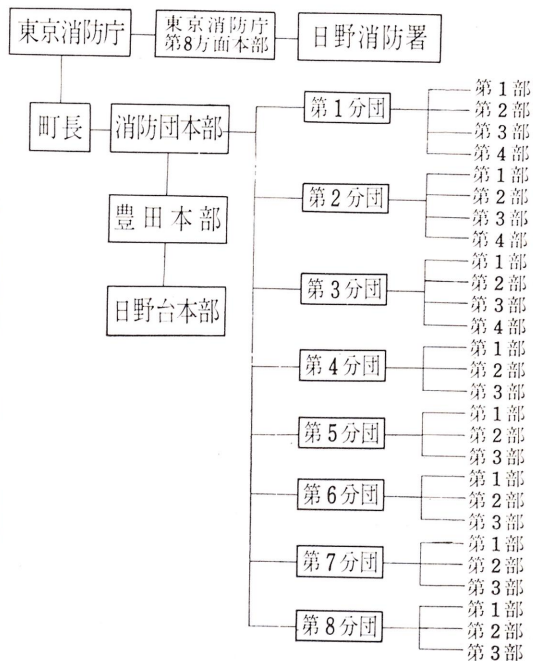
下水道汚水処理場

昭和33年より35年の間に工事を完成、現在 1 日の処理能力は 3 千トン、敷地は 8,910 m² で排水人口 2 万人である。





消 防 の 組 織



職 員

(37. 11. 15)

消 防 本 部				消 防 署					
計	町 長	消防主任	消 防 係	計	消防司令長 (署 長)	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
3	1	1	1	32	1	1	2	2	24

団 員

合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	団 員
540	1	2	8	8	27	27	467

消 防 設 備

属 別	種 類	合 計	大型 4 輪 自動ポンプ車	3 輪 自動ポンプ車	可搬式 動力ポンプ	救 急 車	ホ ー ス
消 防 署		6	5	—	—	1	
消 防 団		27	1	3	23	—	284

火 災 の 状 況

年	火 災 発 生 件 数	り 災 世 帯 数	損 害 見 積 額
昭 和 33 年	24	21	3,554千円
昭 和 34 年	30	17	3,936
昭 和 35 年	35	15	3,359
昭 和 36 年	40	21	10,659
昭 和 37 年	58	20	3,250

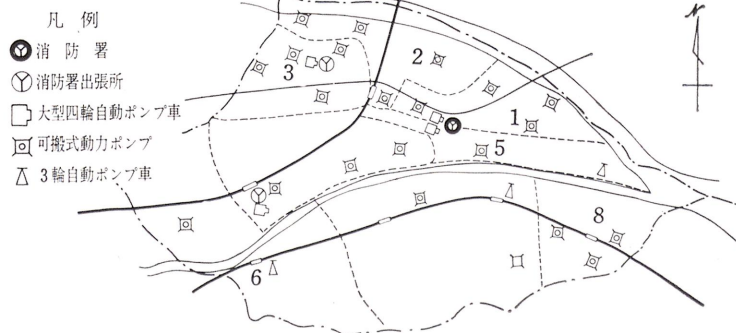
原 因 別 火 災 発 生 件 数

年	総 数	たばこ	たきび	マッチ	石 油 ストーブ	油引火	配線 ショート	カマド	取灰	飛火	不明	その他
昭和 37 年	58	13	13	6	6	6	2	2	2	4	1	3

月 別 出 火 件 数

種別	月別	合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
たばこ		13	2	3	3	3	1							1
焚 火		13	4	3		1		1			1			1
マ ッ チ		6	2	1	1				1					1
石油ストーブ		6	1		1		2		1	1				
油 引 火		6			1	1				2		1		1
配線ショート		2							2					
カ マ ド		2					2							
取 灰		2	1											1
飛 火		4	3	1										
不 明		1					1							
そ の 他		3	2						1					

消 防 機 具 配 置 図



警 察

日野駅と日野橋のほぼ中間、甲州街道が大きくカーブしている国道に面した日野警察署は署員が総勢 103 名。本町のほか稲城町，多摩村を管下に派出所 4，駐在所 17 ケ所を有し，地域の治安維持に日夜特段の努力をしている。



日 野 警 察 署

犯罪発生数と検挙数の状況

年	総	数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	盗 犯	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
35	発 生	485件	11件	36件	326件	68件	2件	42件
	検 挙	279	11	35	127	62	2	42
	検 挙 率	58%	100%	97%	39%	91%	100%	100%
36	発 生	523	7	46	383	58	1	28
	検 挙	303	7	44	176	50	1	25
	検 挙 率	50%	100%	96%	46%	86%	100%	89%
37	発 生	430	5	30	311	22	4	58
	検 挙	226	3	29	110	22	4	58
	検 挙 率	53%	60%	97%	35%	100%	100%	100%

交 通 事 故 発 生 件 数

年	総 数	自 動 車	人	原 付 (1)	原 付 (2)	自 転 車
34	384	308	12	13	32	18
35	510	401	14	30	34	31
36	670	526	15	56	39	34

交 通 事 故 被 害 状 況

年	総 数	死 亡 事 故		重 傷 事 故		軽 傷 事 故		物 件
		件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	
34	384	15	15	24	25	152	185	193
35	510	12	13	23	25	209	245	265
36	670	14	17	40	43	275	326	341

中央線利用風景（豊田駅）



国 鉄

国鉄中央線乗降客のうつりかわり

（昭和37年度）

年	乗 客		降 客		日 野 駅				豊 田 駅			
	総 数	一 日 平均数	総 数	一 日 平均数	乗 客		降 客		乗 客		降 客	
					総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均
34	5,590,158	15,027	5,577,006	14,992	3,016,452	8,108	3,020,237	8,119	2,573,706	6,919	2,556,769	6,873
35	6,940,287	18,657	6,930,162	18,629	3,415,002	9,180	3,422,292	9,200	3,525,285	9,477	3,507,870	9,430
36	8,033,453	21,595	8,040,928	21,615	3,893,962	10,468	3,896,366	10,474	4,139,491	11,128	4,144,562	11,141

私鉄乗降客のうつりかわり

（昭和37年度）

年	乗 客		降 客		百 草 園 駅				高 幡 不 動 駅				南 平 駅				平 山 城 址 公 園 駅			
	総 数	一 日 平均数	総 数	一 日 平均数	乗 客		降 客		乗 客		降 客		乗 客		降 客		乗 客		降 客	
					総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均	総 数	一 日 平均
34	1,709,295	4,595	1,736,670	4,668	283,240	762	281,780	757	959,585	2,580	1,008,130	2,711	154,130	414	167,900	451	312,440	840	278,860	750
35	1,871,228	5,030	1,911,604	5,139	304,775	819	319,740	860	1,043,065	2,804	1,100,669	2,938	112,943	492	201,385	541	340,545	915	289,810	779
36	2,030,147	5,457	2,081,946	5,597	370,599	996	376,262	956	1,173,116	2,885	1,123,211	3,019	214,992	578	223,432	601	371,450	999	359,041	966

手 荷 物 取 扱 状 況

昭 和 34 年		昭 和 35 年		昭 和 36 年	
発 送 個 数	到 着 個 数	発 送 個 数	到 着 個 数	発 送 個 数	到 着 個 数
4,569	37,343	4,454	37,305	4,296	34,372

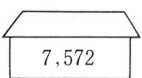
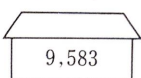
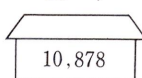
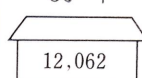
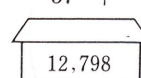
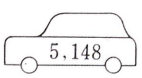
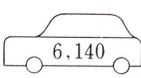
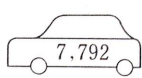
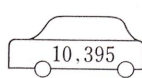
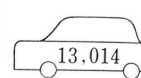
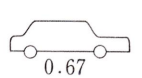
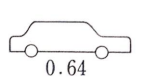
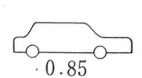
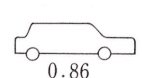
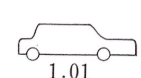


自動車
の
群

自動車のうつりかわり

年				33	34	35	36	37
種別	乗用	普通	小型	80 472	75 720	81 1,169	92 2,834	99 4,188
ト バ 小 白	ラ 型 動	ッ 三 二	クス	1,295	1,745	2,241	2,513	3,673
			輪	107	129	135	154	203
			輪	2,344 110	2,458 9	2,493 16	2,380 20	2,152 10
軽	四	乗貨	用物	— —	— —	— —	40 43	80 96
軽	軽		三 二	— 232	— 306	— 512	109 649	278 452
原	付	第 二 種 一	(甲)種	212	260	313	404	446
			(乙)種	119	105	120	142	226
			種	177	333	712	1,006	1,087
農	耕	車		—	—	—	9	24
計				5,148	6,140	7,792	10,395	13,014

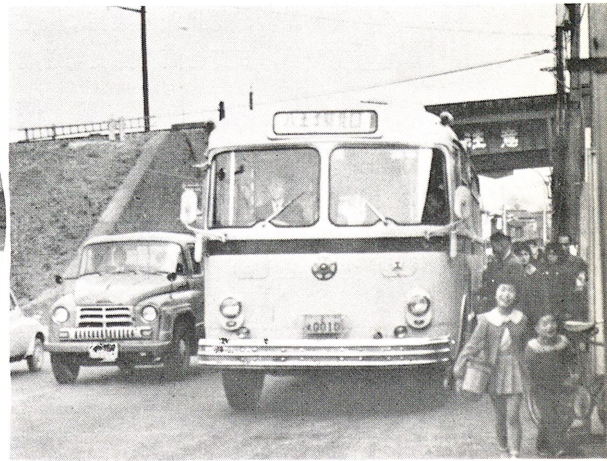
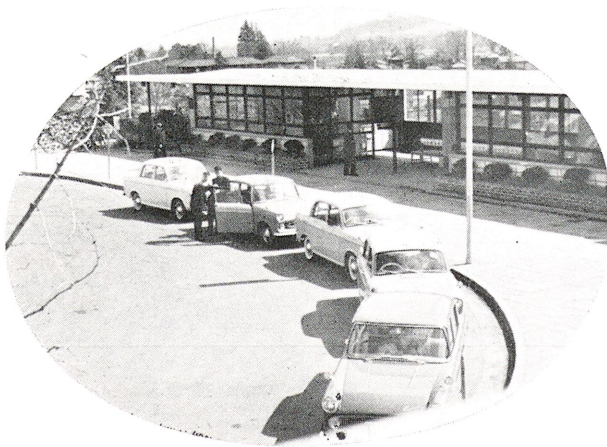
自動車と世帯数のうつりかわり

	33 年	34 年	35 年	36 年	37 年
世 帯 数	 7,572	 9,583	 10,878	 12,062	 12,798
台 数	 5,148	 6,140	 7,792	 10,395	 13,014
一世帯当り	 0.67	 0.64	 0.85	 0.86	 1.01

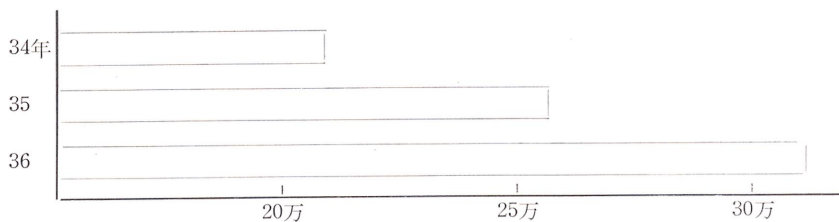
バ ス 運 行 状 況

路線名	起 点	主 な 通 過 地	終 点	料 程	運行回数	停留所数
日 野 線	八王子駅北口	小西六, 日野台, 日野駅	日 野 駅	(9.5)K 11.6	65	7
立 川 線	"	小西六, 日野台, 日野駅, 警察前, 日野橋南詰	立川駅北口	(9.5) 22.0	61	7
新 宿 線	"	"	新宿駅西口	(9.5) 86.0	6	7
八 豊 線	"	日野台, 中央公園, 第2中学校, 交番前	豊田駅北口	(3.6) 11.3	27	5
八 豊 線	"	下大和田, 上ノ原住宅前, 富士電機	"	(4.8) 13.1	4	4
万 願 寺 線	立川駅北口	日野橋南詰, 第4小学校, 下田	万 願 寺	(2.8) 9.0	24	5
動物園線	"	町役場, オリエント前, 町屋, 南平, 不動前, 中程久保	動 物 園	(11.1) 17.6	23	10
立 豊 線	"	日野台, 公園前, 浄水場管理事務所前	豊田駅北口	(10.7) 16.9	40	5
高 幡 線	日 野 駅	立川線及び動物園線と併用	高 幡 駅	6.4	12	10
高 豊 線	高 幡 駅	高幡線, 上田	豊田駅南口	7.5	3	7
日 豊 線	日 野 駅	立豊線と併用	豊田駅北口	6.8	37	5
八 王 子 線	八王子駅北口	日野台, 日野駅, 警察前, 日野橋南詰	新宿駅西口	(9.5) 41.3	79	7

() 内は日野町内料程



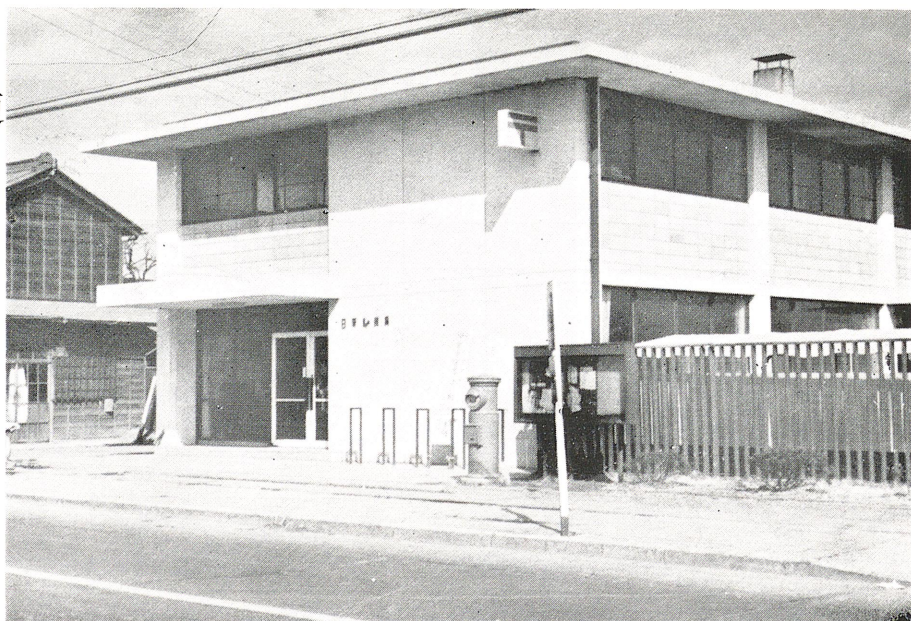
タ ク シ ー 利 用 状 況



資料 H交通K.K

郵便

日
野
郵
便
局



去る34年8月に局舎を改築。37年に特定局から普通局へ昇格した日野郵便局は、郵便、貯金、簡易保険、電報など業務に繁忙を極めている。区内に多摩平郵便局、豊田駅前郵便局、七生郵便局、日野台簡易郵便局を有し、ポスト数も24ヶ所を数えている。

郵便物取扱状況

郵便局名	区分	計	普通郵便	書留郵便	速達郵便	書留速達郵便
日野郵便局	引受	1,203,798	1,161,000	18,131	23,488	1,179
	一日平均	3,296	3,180	49	64	3
	配達	2,732,277	2,613,000	40,354	75,043	3,880
	一日平均	7,492	7,159	111	206	16
多摩平郵便局	引受	22,157	—	9,229	11,653	1,275
	一日平均	72	—	29	39	4
豊田駅前郵便局	引受	1,081	—	424	632	25
	一日平均	13	—	5	8	—
七生郵便局	引受	1,263	—	750	462	50
	一日平均	5.5	—	3	2	0.5
日野台簡易郵便局	引受	2,236	—	1,331	905	—
	一日平均	74	—	44	30	—

註 豊田駅前郵便局は 37.8~10 月まで、他は 36 年度分。配達日は日野郵便局一括

郵便小包取扱状況

郵便局名	区分	計	普通小包	書留小包	書留速達小包
日野郵便局	引受	5,530	4,148	887	495
	一日平均	14	11	2	1
	配達	49,575	33,685	14,610	1,230
	一日平均	137	92	41	4
多摩平郵便局	引受	8,494	6,236	2,069	189
	一日平均	28	21	7	0.6
豊田駅前郵便局	引受	351	266	64	21
	一日平均	1	0.7	0.3	0.05
七生郵便局	引受	340	290	50	—
	一日平均	1	0.8	0.1	—
日野台簡易郵便局	引受	824	685	139	—
	一日平均	2.2	1.8	0.4	—

集配は日野郵便局にて一括取扱

保 険 年 金

区分 郵便局名	簡 易 保 険		郵 便 年 金	
	受 持 件 数	金 額	受 持 件 数	金 額
日野郵便局	15,637	893,706千円	204	1,745千円
多摩平郵便局	184	13,473	—	—
豊田駅前郵便局	22	1,858	1	20,000

貯金取扱件数及び金額

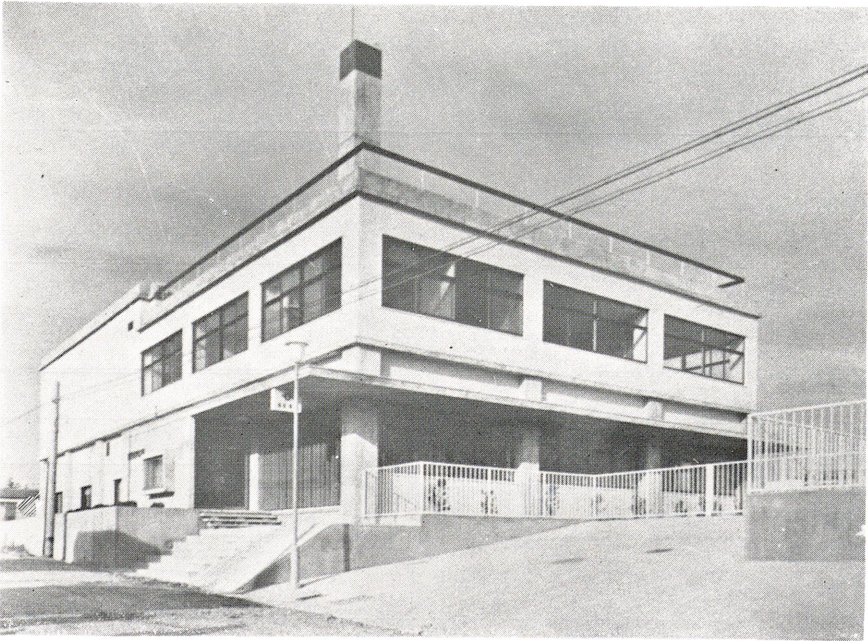
区分 郵便局名	預入件数	預入金額	払出件数	払出金額	預入純増加
日野郵便局	66,153	377,359,218円	20,047	359,259,400円	18,099,818円
多摩平郵便局	26,703	290,415,564	24,569	261,958,586	28,456,978
豊田駅前郵便局	1,129	11,834	508	5,753	5,081
日野台簡易郵便局	6,702	49,478,305	3,841	41,826,732	4,586,061

電 報

電 報 取 扱 状 況

年	区 分	計	発 信	着 信	中 継 信	電 報 料 金
34	国 内	38,392	8,560	29,718	114	615,217 ^円
35	〃	42,495	8,753	33,622	120	611,253
36	〃	45,885	9,300	36,481	104	704,058
37	〃	3,739	1,300	2,427	12	109,018

註 37 年度は9月末



日野電報電話局

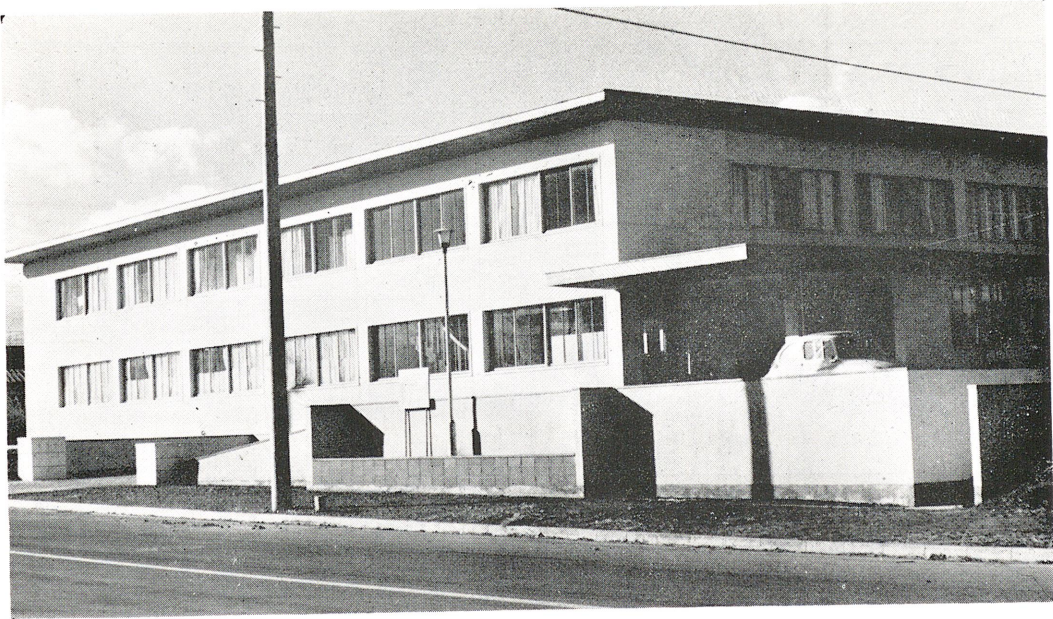
ダイヤル電話、日野電報電話局は昭和 37 年2月11日に最新式「クロスバー局」として開局。総費3億4千万円を投じた当局は、将来1万加入まで増設可能である。

電 話

電 話 状 況

普通公衆電話	委託公衆電話	加 入 電 話	通 話 度 数 町内およびダイヤル直通分	町 外 通 話 度 数 交 換 手 扱 い 分
10	47	2,654	1,038,322	20,119

資料 日野電報電話局



国民健康保険日野町立病院

医療施設のうつりかわり

年	総 数			公 立			法 人			個 人			薬 局 数
	総 数	診療所	病 院	総 数	診療所	病 院	総 数	診療所	病 院	総 数	診療所	病 院	
34	15	3	12	2	1	1	1	—	1	12	2	10	7
35	35	8	27	2	1	1	1	—	1	32	7	25	16
36	50	8	42	2	1	1	1	—	1	47	7	40	16

結核予防のうつりかわり

年	ツベルクリン	B	C	G	X 線 35 % 撮 影	X 線 直 接 撮 影
35	1,831			786	699	74
36	1,434			745	625	30
37	2,200			966	740	12

予防接種のうつりかわり

年	計	種 と う	ジフテリヤ	腸パラチフス	日 脳	百日咳, ジフテリヤ混合	急性灰白髄炎
35	6,791	1,327	470	1,667	869	1,658	800
36	19,215	1,263	584	1,280	2,158	1,886	12,044
37	7,993	1,908	630	1,696	—	1,878	1,881

法定伝染病患者発生状況

年	計	赤痢	疫痢	ジフテリヤ	腸チフス	パルマ	しんこう熱	流行性脳	日脳
35	69	40	8	8	—	—	9	1	3
36	54	37	2	5	—	—	8	—	2
37	79	63	2	1	—	—	10	—	3

寄生虫予防のうつりかわり

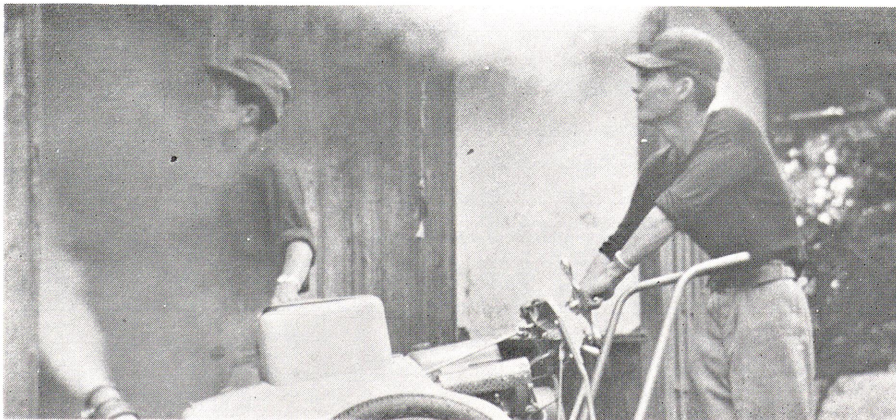
年	被検査数	虫卵を認めない者	蛔虫	鞭虫	ぎょう虫	鉤虫	東洋毛線虫	横川吸虫
36	2,498	2,237	93	70	2	46	80	2
37	1,135	961	45	45	—	33	84	2

狂犬病予防のうつりかわり

年	鑑札交付数	注射済犬	未注射犬	野犬捕獲数	咬傷犬
35	835	780	55	108	12
36	974	737	199	195	39
37	1,284	1,066	284	228	35

昆虫駆除作業用薬剤使用量及び雇上人員のうつりかわり

年	月別		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	12月
	項目									
35	雇油乳	上 人 員	285人	—	32	130	85	34	4	—
		剤	8,757ℓ	—	1,782	1,260	2,435	1,746	1,494	—
		剤	1,814ℓ	—	430	432	271	393	288	—
36	雇油乳粉	上 人 員	152人	—	3	12	26	70	41	—
		剤	7,629ℓ	—	10	1,161	2,138	1,845	1,750	725
		剤	2,672ℓ	—	604	405	675	473	435	80
			296K	—	37	97	12	—	150	—
37	雇油乳 デルフオス乳粉	上 人 員	139人	—	—	—	55	84	—	—
		剤	6,408ℓ	18	54	1,764	765	1,593	2,232	—
		剤	2,043K	36	378	468	54	513	594	—
		剤	3,000本	—	—	(50cc) 3,000	—	—	—	—
		剤	300K	—	—	200	80	20	—	—



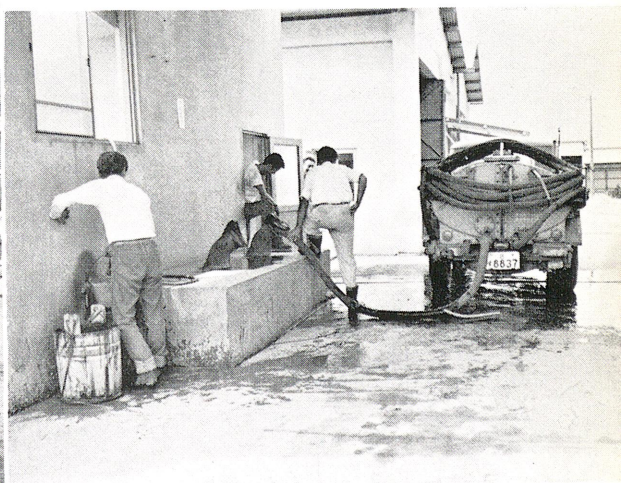
駆除風景

日野町し尿処理場



塵芥収集

し尿処理



塵芥処理のうつりかわり

年	申込戸数	塵芥量	焼却	埋立	肥料	飼料
		K	K	K	K	K
昭和 35 年	6,387	3,867,086	3,021,500	475,939	57,222	312,425
昭和 36 年	7,068	4,060,201	2,831,159	963,133	69,400	196,509
昭和 37 年	8,300	4,866,218	3,756,570	919,914	54,020	135,714

し尿処理のうつりかわり

年	申込戸数	汲取量	消化槽投入	農家還元	埋立
		ℓ	ℓ	ℓ	ℓ
35	3,926	10,432,711	8,890,611	1,542,100	—
36	5,357	11,541,543	8,810,340	929,520	1,801,683
37	6,100	12,676,470	9,174,240	123,000	3,379,230

日野都市計画図

凡 例	第一種	1	2/10 以下
	第二種	2	3/10 以下
	第三種	3	4/10 以下
	第四種	4	5/10 以下
	第八種	8	



日野町が都市計画法を受けたのは、旧日野町においては、昭和14年12月立川都市計画区域に旧七生村は昭和16年5月八王子都市計画区域に指定された。

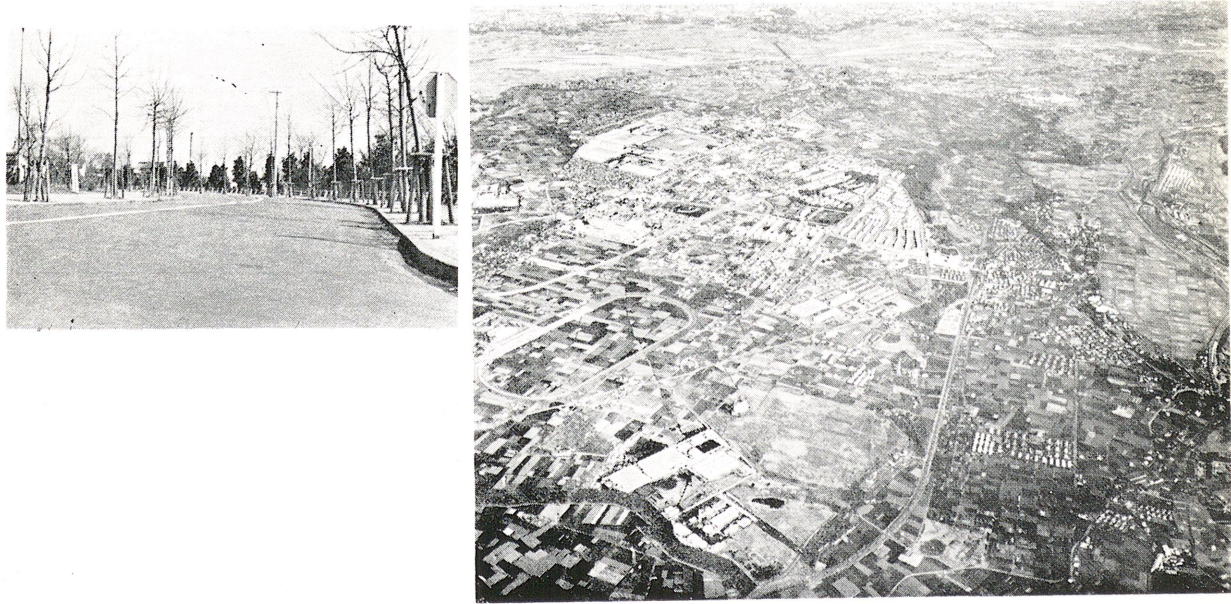
用途地域

- 商業地域……昭和18年8月，中央線日野駅，豊田駅附近が指定された。
- 工業地域……甲州街道（国道 20 号線）沿いの小西六日野工場，日野自動車工場地域が指定された。
- 準工業地域……昭和25年12月，日野町東北部と豊田駅西方が指定された。
- 空地地域……旧日野町は第1種，第2種，第3種，第8種空地地区が，旧七生村には第2種第3種，第8種の指定を受け，その後準防火地域が昭和33年3月，日野町の甲州街道沿い，豊田駅を中心とした部分に指定された。
- 昭和30年7月 日本住宅公団法が制定され，これに基づいて昭和31年4月豊田土地区画整理事業が都市計画決定し，住宅公団によって施行され，その造成も完成した。その後昭和33年2月1日に日野町と七生村とが合併し新しい日野町が生れた。

日野町の面積	町 村 名	地 積
	旧 日 野 町	14.0 km ²
	旧 七 生 村	13.11 km ²
	計	27.11 km ²

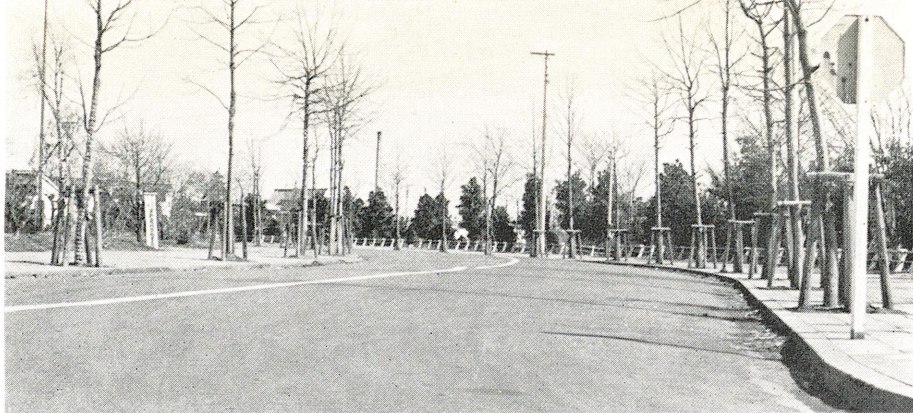
市街地開発区域

首都圏整備法第24条第1項により、昭和34年5月27日告示をもって日野町は八王子市と共に市街地開発区域に指定された。日野、八王子市街地開発区域内で特に八王子北東部の八高線の附近と日野町の西北部の甲州街道に沿った小西六写真工業、日野自動車工場を中心とした地域に工業団地、住宅団地の導入をはかり工業都市として発展せしめるものである。日野町において豊田駅北部を日本住宅公団の施行により豊田土地区画整理事業(132.1ha)が行われ、また豊田駅西北部の台地に工業を中心とした平山台土地区画整理事業(約120 ha)が昭和35年6月13日区域決定し、現在既に東芝タイプライターKK、千代田自動車、吉河電機、帝人KKは創業を開始している。又前に述べたように日野町は八王子都市計画区域及び立川都市計画区域の両区域の適用を受けていたが、昭和36年8月29日、建設省告示第1,897号及び第1,898号をもって都市計画法の適用都市として指定され、日野都市計画が新たに生まれた。



街 路

街路番号	街路名称	巾員	延長	摘 要	街路番号	街路名称	巾員	延長	摘 要
1.3. 1	東京 八王子線	28 ^m	6,690 ^m		2.2. 5	南 豊 橋 線	16	970	
1.3. 2	谷田 傘 松 線	22	2,640	立体交差 1ヶ所	2.2. 6	平山 西大助線	16 22 14	3,040 190 140	立体交差 1ヶ所
1.3. 3	豊田駅 奥原線	22 18	1,680 350		2.2. 7	平山 南 平 線	16	840	
2.1. 1	立川 日野駅線	20	1,170	橋梁1ヶ所	2.2. 8	平山 長 山 線	16 20.5	1,800 270	立体交差 1ヶ所
2.1. 3	西長沼線	18 24	1,530 300	立体交差 1ヶ所	2.2. 9	北御越前 東光寺西線	16	660	
2.1. 4	姥久保 北御越前線	18	1,140		2.2.10	西常安寺谷田線	16 20	2,050 690	多摩川橋梁 1ヶ所
2.2. 1	甲 州 街 道 線	20 16 18	570 4,410 1,600	橋梁1ヶ所	2.2.11	東光寺 高幡線	16 12 20.5	6,160 360 300	立体交差 1ヶ所
2.2. 2	東常安寺高幡線	16	1,950		2.2.12	高幡 平 山 線	16	4,270	
2.2. 3	日野駅八ヶ下線	16	3,220	踏切交差 1ヶ所	2.3. 1	東大久保上原線	12	2,090	
2.2. 4	〃 上 田 線	16	1,200						



整備路線名

街路番号	路線名	市員	整備延長	全延長
1. 3. 2	谷田傘松線	22	1,306 m	2,640 m
1. 3. 3	豊田駅前奥原線	22	1,285	1,680
2. 3. 1	東大久保上原線	12	1,860	2,090

駅前広場

名称	種別	面積	備考
日野駅附近	広場	1 2 5,680 m ² 7,020	日野宿裏地内 日野姥久保 "
豊田駅附近	広場	1 2 3,500 2,500	豊田堀込 豊田上原 "

用途地域面積

種別	指定面積	百分比
住宅地域	1,291.4 ha	82.1%
商業 "	25.9	1.6
準工業 "	73.2	4.7
工業 "	182.6	11.6
計	1,573.1	100.0

空地地区面積

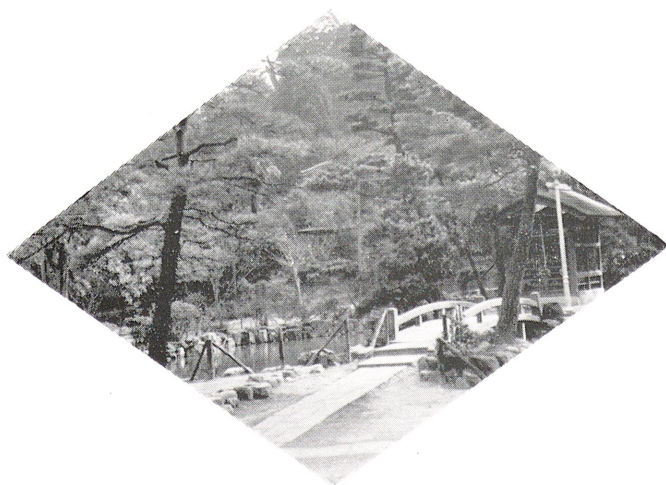
種別	指定面積	百分比
第1種	216.0 ha	17.0%
第2種	619.1	48.7
第3種	241.2	19.0
第4種	26.2	2.1
第8種	169.4	13.2
計	1,271.9	100.0

緑地

名称	位置	面積
日野緑地	日野～豊田	24.1 ha
仲田緑地	日野仲田地内	6.3
大木島緑地	日野大木島	3.4
北川原緑地	日野町北川原	6.9
計		40.7

公 園

番 号	名 称	位 置	面 積
	総 数		24.21 ha
1	日 野 中 央 公 園	日野 大 久 保 地内	1.8
2	多 摩 平 第 1 公 園	〃 多 摩 平 〃	2.61
3	〃 2 〃	〃 〃 〃	0.35
4	〃 3 〃	〃 〃 〃	0.19
5	〃 4 〃	〃 〃 〃	0.19
6	〃 5 〃	〃 〃 〃	0.25
7	〃 6 〃	〃 〃 〃	0.54
8	〃 7 〃	〃 〃 〃	0.3
9	〃 8 〃	〃 〃 〃	0.41
10	〃 9 〃	〃 〃 〃	0.21
11	日 野 台 公 園	〃 奥 原 〃	0.4
12	日 緑 ケ 丘 〃	〃 北 御 越 前 〃	0.1
13	七 ツ 塚 〃	〃 七 ツ 塚 〃	7.5
14	権 の 塚 現 〃	〃 上 屋 敷 〃	0.3
15	矢 の 山 〃	〃 宿 裏 〃	0.3
16	安 養 寺 〃	〃 万 願 寺 〃	0.16
17	延 命 寺 〃	〃 土 打 〃	0.5
18	若 宮 寺 〃	〃 林 際 〃	0.4
19	豊 田 宮 〃	〃 豊 田 宮 根 〃	0.4
20	林 間 〃	〃 〃 八 ケ 下 〃	0.2
21	百 草 〃	〃 百 草 〃	1.8
22	高 幡 草 〃	〃 〃 〃	2.6
23	高 幡 不 動 〃	〃 高 幡 〃	2.7



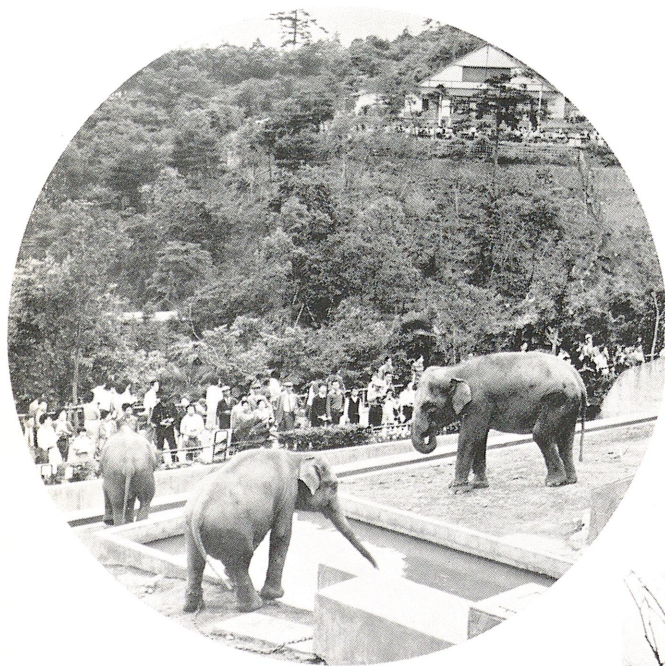
高 幡 不 動



多 摩 平 第 1 公 園

高幡不動尊

高幡不動尊（真言宗智山派別格本山）詳しくは高幡山明王院金剛寺と云い、清和天皇の刺願で慈覚大師が建立した。もと山上にあったが建武2年8月4日（1335）の暴風雨のため倒壊したもので時の住僧義海が麓に移建して、現在に至る。不動堂は康永元年（1342）の建立、仁王門は年代不詳だが昭和2年共に国宝に指定された。五部権現は寺の鎮守で都重宝である。この三棟は昭和36年に復元修理を終った。その他文永10年（1273）の鰐口がある。神牌五基、暦応3年（1340）重要文化財に指定されている。境内に上杉憲顕の墓や新選隊近藤、土方の碑がある。



都立多摩動物公園

昭和31年11月1日東京都が着工し約2年半の歳月を費し昭和33年こどもの日に開園した。

目下工事中のアフリカ園を合せると面積は427,000 平方メートルある。動物は約152種800余点で主として、アジアの動物が集められている。この動物公園は自然の生態が見られる放養式で堀などで危険防止がされている。入園者は年々増加し年間 100 万人を数えている。

平山城址公園

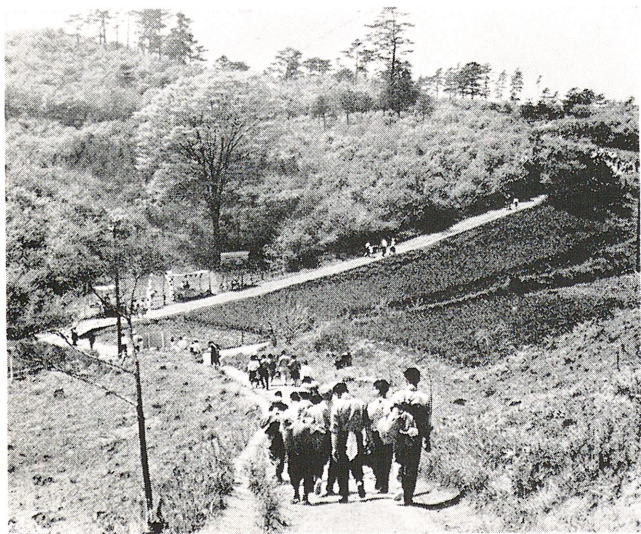
多摩丘陵の一角にあり、眺望のすぐれた土地である六国台に立つと其の名の如く、遠く武蔵野台地、秩父、奥多摩、富士、丹沢の山々が望まれる。又ここには蝶や鳥の資料を集めた平山城資料館がある。この附近は鎌倉の頃平山季重の所領であった。季重は日奉氏の子孫で源氏に属し、宇治川や一の谷の合戦に勇名をとどろかした。今その館あとと言われている平山小学校の庭には「平山季重遺蹟之碑」がある。





百 草 園

梅の名所で富士や武蔵野の眺望がよい。牧水は此所に住んで「青海のうねりのごとく起き伏せる岡の国ありほととぎすなく」と詠んだ。奈良時代に創立という松蓮寺の旧跡で水戸時代には風流人の出入が多かったようで、今は詩句碑や心字池などが当時を偲ぼせる。八幡様は阿部氏追討の際、源義家の詣でたところで御神体は鎌倉時代のもので美術的に有名である。縄文土器や石器、住居跡もある。

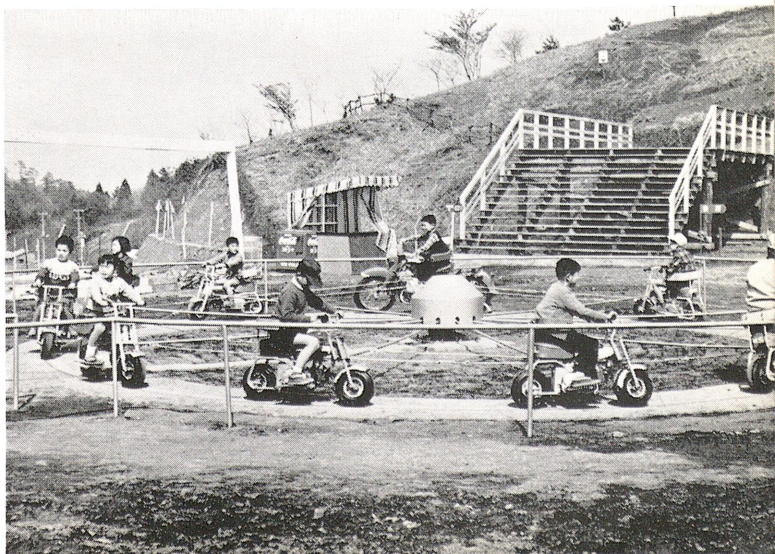


多摩丘陵ハイキングコース

「あかごまを山野に放し捕りかにて、多摩の横山徒歩行かやらむ」と古い万葉集に出ているがこの「多摩の横山」は、現在の多摩丘陵とほぼ同じ所を指すと思はれる。多摩丘陵は高尾山の東から浅川多摩川の南岸にわたり、長く広がったゆるやかな起伏をもつ幼年期の地形である。この丘陵は大昔は海であったが其の後海は後退し陸地となり、後箱根火山の爆発により火山灰が降り丘陵の赤土になっている。多摩丘陵には観光地も多く都内及び近隣よりのハイカーでシーズンは賑う。

多摩テック遊園地

多摩テックとは約13万平方米の多摩丘陵に自分で動かす、乗物を沢山揃えた自動車の遊園地である。子供も大人もエンジンつきの乗物に親しみ自然に交通の知識、車の扱い方が身につくように、子供白バイ、ゴーカート等10数種の小型オートバイエンジンを利用した新しく珍しい乗物を用意し好評を博している。特にオートバイ運転技術向上のために山登りコース、デコボコ道、傾斜コースがあり、持込みや貸オートバイで運転できる。





花 村 菊 江
鳴 海 日 出 夫
コロンビア合衆団

“日 野 音 頭”

森 寿美子 作詩
石 本 美 由 起 補作
遠 藤 実 作曲



- | | | | | |
|--|---|---|---|---|
| <p>五</p> <p>日野は
ヨイヨイ
ヨイヨイがヨイヨイ</p> <p>日野の踊りは
多摩の瀬音も
唄に浮かれて
ヨイヨイ
来てみな
住んでみな</p> | <p>四</p> <p>日野は
ヨイヨイ
ヨイヨイがヨイヨイ</p> <p>四季を彩どり
春は花見の
秋は平山
ヨイヨイ
来てみな
住んでみな</p> | <p>三</p> <p>日野は
ヨイヨイ
ヨイヨイがヨイヨイ</p> <p>日野の自慢は
かけた願いが
秋にやあの娘も
ヨイヨイ
来てみな
住んでみな</p> | <p>二</p> <p>日野は
ヨイヨイ
ヨイヨイがヨイヨイ</p> <p>多摩の自然に
夢を築いた
ここは日本の
ヨイヨイ
来てみな
住んでみな</p> | <p>一</p> <p>日野は
ヨイヨイ
ヨイヨイがヨイヨイ</p> <p>日野はよいとこ
空の青さと
町は繁昌の
(囃) ヨイヨイ
来てみな
住んでみな</p> |
|--|---|---|---|---|

官 公 署 一 覧 表

名 称	所 在 地	電 話
日 野 町 役 場	日野町大字日野 2,900 番地	8—3 5 1 1 (代)
日野町役場七生支所	“ “ 高幡68番地	8—0 0 3 1
“ 平山出張所	“ “ 平山 2,897 番地	8—0 6 9 7
“ 豊田出張所	“ “ 豊田 1,049 番地	8—0 2 2 0
“ 日野台出張所	“ “ 日野 2,771 番地	8—0 1 9 1
警 視 庁 日 野 警 察 署	“ “ 日野 347 番地	8—1 1 1 1
東 京 消 防 庁 日 野 消 防 署	“ “ 日野 2,802 番地	8—0 1 1 9
日 野 郵 便 局	“ “ 日野 2,617 番地	8—1 4 1 3
日 野 駅	“ “ 日野 2,782 番地	8—0 1 0 3
豊 田 駅	“ “ 豊田 1,705 番地	8—0 4 5 6
農林省蚕糸試験場 日 野 桑 園	“ “ 日野 1,825 番地	8—2 0 2 1
“ 日野第二桑園	“ “ 石田 401 番地	8—0 2 4 7
東京食糧事務所日野出張所	“ “ 日野 2,815 番地	8—0 2 1 1
農 林 省 淡 水 区 水 産 研 究 所	“ “ 宮 399 番地	8—0 2 0 8
東京都南多摩地方事務所第三工区	“ “ 上田 656 番地	8—0 4 5 7
東京都立多摩動物公園	“ “ 程久保 301 番地	8—1 6 1 1 (代)
東京都立七生児童学園	“ “ “ 843 番地	8—0 0 4 9
多 摩 平 郵 便 局	“ “ 梶山 1,732 番地	8—2 1 9 1
豊 田 駅 前 郵 便 局	“ “ 豊田 1,049 番地	8—3 1 9 8
七 生 郵 便 局	“ “ 平山 594 番地	8—0 1 9 9
日 野 電 報 電 話 局	“ “ 多摩平18街区	8—1 6 4 2
南多摩東部共立病院組合診療所	“ “ 川辺堀之内 810 番地	8—0 3 4 3
日野町国民健康保険直営診療所	“ “ 南平 1,340 番地	8—0 0 0 5
日 野 町 健 康 保 險 町 立 病 院	“ “ 川辺堀之内 810 番地	8— ^{1 6 9 4} 2 6 7 7
日 野 観 光 協 会	“ “ 日野 2,900 番地 (役場内)	8—3 5 1 1
日 野 町 農 業 協 同 組 合	“ “ 日野 2,835 番地	8—0 0 1 9
日 野 町 七 生 農 業 協 同 組 合	“ “ 三沢 701 番地	8—0 0 4 2
日 野 町 上 水 道 事 務 所	“ “ 日野 5,645 番地	8—0 4 4 3
日 野 町 多 摩 平 水 道 事 務 所	“ “ 豊田山王神	8—0 2 7 6
日 野 町 衛 生 処 理 場	“ “ 新井東養塚 6,545 番地	8—0 4 4 4
日 野 町 農 業 共 済 組 合	“ “ 高幡68番地	8—0 0 3 1
日 野 町 養 蚕 農 業 協 同 組 合	“ “ 日野 2,815 番地	8—0 2 1 1
日 野 町 下 水 道 事 務 所	“ “ 豊田上黒川 1,556 番地	8—0 4 4 2
日 野 町 商 工 会 館	“ “ 日野 2,369 番地	8—3 6 6 6

日 野 町 勢 要 覧

1 9 6 3 年 版

昭和 38 年 3 月 印刷・発行

編集兼
発行所

日 野 町 役 場 調 査 室

東京都南多摩郡日野町日野2900

電話 0425～(8)～3511番(代表)

印刷所

社会保険法規印刷株式会社

東京都中野区本郷通り2の13

電 話 (369) ～ 3 0 0 7 番

